2023 年度 地域創生科学研究科修士論文

老老介護における時間銀行の仕組み 一日中比較から見える課題と可能性—

Time Bank Mechanism in Elderly Care

—Challenges and Possibilities Seen in Japan—

China Comparison—

宇都宮大学地域創生科学研究科 社会デザイン科学専攻 226143A 邵樺

論文要旨

中国は他の先進国に比べ、高齢化率が最も急速に進んでいる国の一つになっている。 その急速な高齢化にともない、高齢者福祉の発展が加速することが予想されている。だが、低所得、高齢、低学歴、訓練不足、労働強度が高く、人材確保の難しさなどが、中国の高齢者介護人材の実情である。今後、かなりの期間で、高齢者福祉サービスの発展の不均衡と多数多くの高齢者が生活に対するニーズとの矛盾は、中国の高齢者福祉における喫緊の課題である。

「時間銀行」は、中国における高齢者介護の新たな試みである。時間銀行(時間預託制度 Time Bank)というのは、金銭のやり取りではなく、サービスを提供した人は、お金の代わりに時間をもらうことである。「時間銀行」の仕組みを実施することで、より低年齢層の高齢者や若者を中心としたボランティアが地域の高齢者福祉サービスに参加するようになり、需要と供給の最適なマッチングが実現されると考える。

そこで、本研究は時間銀行の意味から、特徴に着目し、時間銀行全体的な面を把握することにより、老老介護における時間銀行の意味を深く理解する。そして、より発展した欧米諸国の時間銀行事例を分析することで、欧米の時間銀行成功のカギを学び、その後の日中の時間銀行研究の有用の示唆を得る。さらに、日本と中国の時間銀行に焦点を当て、老老介護における時間銀行仕組みの今後の課題と可能性を把握する。

具体的には、日本の高齢化発展が中国と似ているため、日本の時間銀行団体の問題点を考察によって把握する。中国の時間銀行の発展状況と普及率の調査を行う同時に、中国国情に合う改善法を問題とともに提案し、従って時間銀行を下に積極的な高齢化理論を合理的存在し、老老介護という新たな高齢者福祉の道を探りたい。

Thesis Abstract

China has become one of the countries with the fastest aging rate compared to other developed countries. With its rapid aging, the development of welfare for the elderly is expected to accelerate. However, low income, advanced age, low educational background, lack of training, high labor intensity, and difficulty in securing human resources are the realities of China's elderly care personnel. In the considerable period ahead, the imbalance in the development of elderly welfare services and the contradiction between the needs of a large number of elderly people for their livelihood are concrete expressions in the welfare of theelderly in China.

However, the "Time Bank," the focus of this paper, is a new experiment in elder

care in China. The Time Bank (Time Deposit System Time Bank) is not an exchange of money, but rather the person who provides the service receives time instead of money. We believe that implementing the "Time Bank" system will encourage volunteers, mainly the younger elderly and young people, to participate in local welfare services for the elderly, thus achieving an optimal match between supply and demand.

Therefore, this study focuses on the characteristics from the meaning of time banking and understands the overall aspects of time banking to gain a deeper understanding of the meaning of time banking in elder care. Then, by analyzing time banking cases in more developed Western countries, we will learn the keys to the success of Western time banking and support subsequent research on time banking

in Japan and China. Furthermore, by focusing on time banking in Japan, in addition to investigating Chinese-style time banking, we will understand the future challenges and possibilities for time banking mechanisms in elder care.

Specifically, since the development of aging in Japan is similar to that in China, we will examine the problems of time banking organizations in Japan. At the same time, we will investigate the development status and penetration rate of time banking in China, and propose ways to improve it in line with China's national conditions, so that a positive aging theory based on time banking can exist rationally and a new way of welfare for the elderly, namely, elder care, can be successfully implemented.

目次

はじめに	1
1. 研究背景	1
2. 研究動機・目的	
第一章 時間銀行互助式養老の仕組み	4
第一節 時間銀互助式養老の仕組みの意味と特徴	4
1. 時間銀行互助式養老仕組みの意味	4
第二節 時間銀行互助式養老の仕組みの特徴	5
1. 社交性	5
2. 非営利性	6
3. 平等性	6
第二章 欧米先進国の時間銀行養老の仕組み	8
第一節 先進国の発展概況	8
1. 米国事例	8
2. イギリス事例	11
3. スイス事例	15
第三章 日本時間銀行互助式養老仕組み	17
第1節 日本における時間銀行の誕生と発展の3つの段階	17
1. 日本初の時間銀行(1970 年代)	17
2. 日本の時間銀行の第二段階(1980年代)	18
3. 日本の時間銀行の第三段階(1990年代)	19
第2節 日本の時間銀行の主な運営モデルと發展	20
1. VLN の概念と運用モデル	21
2. NALC の概念と運用モデル	23
第四章 中国の時間銀行互助式養老の仕組み	29
第1節 中国における時間銀行の誕生と発展	30
1. 第一段階(1998 年-2007 年)	30
2. 第二段階(2008年-2016年)	31
3. 第三段階(2017 年以降)	32
第五章 江蘇省常州市時間銀行互助式養老仕組み	34
第1節 江蘇省常州市概況及び人口問題	34
1. 江蘇省常州市概況及び人口状況	34
2. 常州市高齢者福祉政策の現状	35
第2節 常州市高齢者福祉施設における問題	36
1. 市街地と農村部の発展が不均等	36

2. 高齢者介護サービスの質と水準は全体的に低い水準にとどまる	37
3. 高齢者サービス人材の不足	38
第3節 常州市時間銀行仕組みの実践	38
1. 常州市時間銀行仕組みの現状	38
2. 常州市武進区時間銀行仕組みの実践状況	39
第4節 常州市時間銀行互助式養老仕組みの普及率調査	42
1. 常州市時間銀行互助式養老仕組みの普及率調査結果	42
2. 調査結果における考察	
おわりに-老老介護「時間銀行互助式」養老仕組みの課題と改善	
おわりに-老老介護「時間銀行互助式」養老仕組みの課題と改善 参考文献一覧	
	51
参考文献一覧 日本語文献 英語文献	515151
参考文献一覧	515151
参考文献一覧 日本語文献 英語文献	

はじめに

1. 研究背景

中国は、第7回人口調査によると、2020年の60歳以上の高齢者は26,402万人で総人口の18.7%で、65歳以上は19,100万人で総人口の13.5%であった¹。2010年の第六回人口調査と比較して、60歳以上の人口比率は5.44ポイント上昇し、65歳以上は4.63ポイント上昇した。他の先進国と比べ、中国の高齢化率がもはや最も急速に進んでいる国の一つになった。その急速な高齢化にともない、高齢者福祉の発展が加速することが予想されている。だが、低所得、高齢、低学歴、訓練不足、労働強度が高く、人材確保の難しさなどが、中国の高齢者介護人材の実情である。今後、かなりの期間で、高齢者福祉サービスの発展の不均衡と多数多くの高齢者の生活に対するニーズとの矛盾は、中国の高齢者サービス分野における喫緊の課題である。

20世紀90年代末から21世紀初にかけて、「高齢者は我々が無視された貴重な社会資源であり、彼らは社会経済文化と公共事務を参加し、依然として社会財産の創造者と社会発展の積極的な貢献者である」という積極的な高齢化理論が誕生した²。特に、若くて健康な高齢者は、高齢者サービスの重要な労働力として、高齢者のためにボランティア活動に力を入れる。その理由として、同じ高齢者であることから、高齢者の心理と身体的な特徴やニーズ、生活習慣をより理解し、老人性痴呆、空き巣³、失独家庭⁴の高齢者の境遇に共感し、相手の立場に立って考えることのできる点が挙げられる。

1 中華人民共和国 国家統計局「第7次人口調査第五号-人口年齢構成」

http://www.stats.gov.cn/ztjc/zdtjgz/zgrkpc/dqcrkpc/ggl/202105/t20210519_1817698.html (2021年9月17日閲覧)

https://www.weblio.jp/content/%E7%A9%BA%E5%B7%A3%E8%80%81%E4%BA%BA (2022 年 8 月 12 日閲覧)

4 Weblio 辞書「失独老人 中国の「一人っ子政策」の下で、ただ一人の子供に先立たれた親」 https://www.weblio.jp/content/%E5%A4%B1%E7%8B%AC%E8%80%81%E4%BA%BA (2022 年 8 月 12 日閲覧)

² 宋全成 崔瑞寧「人口告诉老龄化的理论应对:从健康老龄化到积极老龄化」山东社会科学,2013.4

³ Weblio 辞書「空き巣 中国において子供が成長し家を離れたため、一人または夫婦のみで生活する高齢者」

「時間銀行」は、中国における高齢者福祉の新たな試みである。2019 年、中国国務院が「高齢者福祉サービスの発展促進に関する意見」を発表した。意見は、「ボランティア参加者の育成に力を入れ、ボランティア記録制度の確立を加速し、積極的に『学生コミュニティボランティアサービスの単位記入』と『時間銀行』のやり方を模索する」など、中国の在宅やコミュニティにおけると互助式養老の新たな方案が提供された5。「時間銀行」が公式に提案されたのはこれが初となった。

時間銀行(時間預託制度 Time Bank)というのは、金銭のやり取りではなく、サービスを提供した人は、お金の代わりに時間をもらうことである。「時間銀行」の概念が導入されて以来、世界の多くの国や地域で実践され、推進されてきた。さらに、この仕組みの発展の歴史を遡ると、1960年代、日本においてすでに高齢者の相互扶助の手段として「時間銀行」の実現性が検討された。中国と日本は同じ東アジアの文化圏に属しており、中国の人口推移と高齢化発展の過程は日本と類似している。欧米諸国で行われている「時間銀行互助式養老」について研究・分析し、日本の時間銀行を焦点に当て、老老介護における時間銀行の仕組みについて今後の課題と可能性を追求したい。

2. 研究動機 • 目的

筆者の出身地である常州市は、江蘇省南部に位置する地級市⁶である。2022 年 6 月、上海 交通大学中国発展研究院が発表した「中国大城強城指数報告 2022」によると、常州市は 10

⁵ 中华人民共和国中央人民政府 「国务院办公厅关于推进养老服务发展的意见」

http://www.gov.cn/zhengce/content/2019-04/16/content_5383270.htm (2022 年 6 月 9 月閲覧)

^{6 「}地級市(ちきゅうし)は、中華人民共和国の地方行政単位。地区、自治州、盟とともに二級行政単位を構成する。省クラスの行政単位と県クラスの行政単位の中間にある地区クラスの行政単位である。 地方によっては「区級市」と呼ぶこともある。」weblio 辞書より

https://www.weblio.jp/content/%E5%9C%B0%E7%B4%9A%E5%B8%82 (2023 年 12 月 20 日閲覧)

位を占め⁷、中国の一人当たり GDP は 2021 年に 8 万元(約 160 万円)を超えるが、常州市は 16 万 6900元(約 333 万円)と高く、全国平均の約 2 倍である⁸。

時間銀行は中国の新たな高齢者福祉政策として徐々に推進されているが、先行研究のなか、ほとんどは中国の一級都市の事例しか分析していない。Chen Gong と Huang Guiguo (2017)は、中国における時間銀行の発展に関するイノベーションの中で、主に上海や北京といった一級都市の例を挙げている。Suo Zhonghua など (2023) は、中国の「時間銀行」互助式養老の仕組みの現状と発展傾向に関する研究の中で、時間銀行に関する中国の文献は、特定の都市に関する理論的研究が少ないと指摘している。

筆者は中国の一級都市の高齢者福祉政策の整備に対して、現在、第二、第三級都市に注目 すべき時期だと考えられている。しかし、上記先行研究が指摘するように、そのような都 市の事例研究は極めて不足している。経済が比較的発展した典型的な第二級の都市である 常州市では、一部のコミュニティで時間銀行という互助式養老の仕組みの試行が始まって いる。常州市の事例を研究することで、この空白をある程度埋めることができると考える。

本研究は欧米諸国と日本の時間銀行に対する研究を行うと同時に、常州市で時間銀行を利用する高齢者を調査し、問題点を分析し、中国の基本的な国情と現代の高齢者のニーズを満たす時間銀行の養老の仕組み把握する。こうした高齢者福祉政策の模索は、将来的に高齢者の生活に対するニーズへの適切な対応につながる。

https://www.sohu.com/a/557466941_120179484?scm=1019.e000a.v1.all&spm=smpc.csrpage.news-list.193.16643497203397Nqo6m2(2022年8月22日閲覧)

⁷ 搜狐城市 「中国大城强城指数报告 2022」

⁸ 常州市人民政府 「統計局: 2021 年常州市の一人当たり GDP は 2.5 万ドル超える」 http://www.changzhou.gov.cn/ns_news/535164482089486 (2022 年 8 月 22 日閲覧)

⁹ 锁忠花,孙晓桐,邵丽娜,郎颖 我国"时间银行"互助养老模式研究现状及发展趋势 C 中国卫生保健2023 (37):5-37

第一章 時間銀行互助式養老の仕組み

時間銀行について話す前、「地域通貨」という仕組みを思い浮かべることができる。地域通貨には、ある特定のコミュニティ内において、現行の法定通貨(日本円、米 ドル等)では表現することが困難な、社会的、あるいは、コミュニティ独自の価値を交換・流通させるための媒体である¹⁰。その地域通貨の流通により地域通貨が法定通貨より優先的に消費に回り、地域内循環することで、地域に購買力を根つかせることができ、地域の活性化を図ることが可能となると考えられている¹¹。要するに、地域通貨の着目点は地域の活性化である。では、論文の中心とする「時間銀行」は、どのような形式にあるかについて説明する。

第一節 時間銀互助式養老の仕組みの意味と特徴

1. 時間銀行互助式養老仕組みの意味

時間銀行互助式養老仕の組み(以下、時間銀行という)は日本で生まれたものだが、 実際に広まったのは 1980 年代に米国イエール大学のエドガー・S・カーン¹²の発案がきっかけだった。カーンは、貧困層が雇用されずに働き、かつ非金銭的報酬を得る方法として、労働に対する時間ポイント、すなわち貧困層が他人に提供したサービスに対する時間ポイントを蓄積し、それを交換することを考案して、このような労働と労働サービスの交換方法を「タイム・ドル」と呼んだ。 その後、米ドルに代表される国家的な制約から脱却するために、「タイム・ドル」という言葉は次第に「時間銀行」という言葉に置き換えられてきた。 「時間銀行」や「時間貯蓄」と呼ばれる概念は、いずれも「タイム・ドル」から派生したものである。

https://www.jri.co.jp/MediaLibrary/file/pdf/company/release/2001/0705.pdf(2024年2月05日に閲覧) 11 志村朋紀「地域通貨試論―地域通貨銀行の役割―」,2

https://www.jstage.jst.go.jp/article/jasi/17/0/17_0_175/_pdf/-char/ja(2024年2月05日に閲覧) 12 2nd ed.Washington,D.C.:Time Bank Org「No more throw away people:the co-production imperative」Cahn E S,2004:50-168

¹⁰ 日本総合研究所「地域通貨のフォーラム設立のお知らせ」

カーンは、時間銀行の概念に、人の価値、仕事の再定義、互恵性の原則、ソーシャルネットワーク、相互尊重という5つの「コアバリュー」を見いだした。この考え方は、文明社会が提案する「今日の奉仕、明日を楽しむ」という概念にも似ている¹³。

互助式養老の仕組みから考察すると、時間銀行は、高齢者のための非営利形式で、主な対象者は若い高齢者だけでなく、他の年齢のボランティアや組織も含まれる。高齢者や生活困難な状況にある人々に必要なサービスを提供することでボランティア時間を蓄積し、それを必要時に同じ長さのボランティアサービスに交換したり、現物交換したりしながら¹⁴、人々の体調や精神状態を改善することができる¹⁵。以上のことはまるで銀行のように、「貯蓄」という概念を導入し、労働やボランティアを数値化し、時間の貯蓄と引き出しのことであり、ボランティアは双方向に行うことができ、「損益分岐点」の保証とも無縁ではない。

第二節 時間銀行互助式養老の仕組みの特徴

1. 社交性

時間銀行養老の仕組みが他の仕組みと大きく異なる点は、高齢者間の相互扶助で、特に若い高齢者が高齢者や自立できない高齢者に行うケアを提供することである。 時間銀行では、サービス利用者が自ら対象者であり、預けた時間が切り下げられる心配がなく、自分の仕事や知識に対して同じ価値を受け取ることができると考えられている。この仕組みは、相互扶助を通じて高齢者の個々のニーズを満たし、若い高齢者世代の資源を有効に活

¹³ Time Bank:exploration on pattern of residence for the aged under shared economy [C/OL] (2017-02)

https://www.atlantis-press.com/proceedings/hss-17/25873442(2023年1月2日閲覧)

^{14 &}quot;时间银行"互助养老模式发展难点及应对策略一基于积极老龄化的理论视角「J」陈际华,江苏社会科学(2020,1): 68-74

¹⁵ Health Promot Pract [Time banking and health:the role of a community currency organization in enhancing well-being], Lasker J,Collom E,Bealer T,et al.2011,12(1):102-115

用しながら、高齢者のケア、精神的、社会的ニーズも満たす。そして、自らの価値を実現 し、アクティブエイジングのプロセスに貢献するものである。

2. 非営利性

時間銀行は施設養老と異なり、ボランティアが直接被サービス者と関わり、ケアを提供することでプロセスを完結させる。 また、インターネットなどを通じて、ボランティアがサービス時間を蓄積し、具体的な作業を記録することも可能になってきている。 この「時間兌換時間」という形式では、第三者である営利団体を介さずにサービスを提供できるため、サービスのコストを削減し、地域の低年齢層のリソースを有効活用してアクティブエイジングを実現することができる。

3. 平等性

時間銀行システムの基本コンセプトは「共同制作」である。行政、サービスの提供者と 受給者、その受益者家族や地域社会が、いずれも平等で互恵的な公共サービスシステムを 目指している。 時間銀行システム内には階層がなく、すべての使用者が同じ役割を担い、 使用者であると同時に参加者にもなっている¹⁶。

また、使用者が自らボランティア活動を行うことで、将来同じサービスを受けるための時間が蓄積され、ある意味で時間が唯一の「通貨」となる。同時に、サービス内容は違っても、ボランティアに費やした時間や労力は平等であり、「仕事に差別はない」という公平な意識が反映される¹⁷。

以上をまとめると、まず文章の最初に地域通貨における通貨は法定通貨以外の流通媒体で、時間銀行の仕組みは通貨の具体化である。時間銀行の特徴の平等性に説明した通り、時間は唯一の通貨である。また、地域通貨は、地域通貨は単に高齢化福祉政策に貢献する

¹⁶ 管理世界「中国未来养老模式研究-基于时间银行的拓展路径」李海舰,李文杰,李然,2020,36 (3):76-89

¹⁷ 知识经济「关于国外时间银行的发展经验探究」王晓斐, 2019 (19) : 35-36

ためだけのものではなく、地域の振興を着目することが大事と考えている。一方で、時間 銀行は主に高齢化社会における高齢者福祉の負担を軽減することを目的とし、老老介護に 力を入れている。

その「時間銀行」を実施することで、より低年齢層の高齢者や若者を中心としたボラン ティアが地域の高齢者福祉サービスに参加するようになり、需要と供給の最適なマッチン グが実現される。高齢者が自発的な活動に参加することは、高齢期の生活を豊かにし、価 値観を具体化するだけでなく、高齢者介護の人材不足を効果的に解消することにもなる。 従来の貨幣の定義は、財・サービスとの交換価値情報、及びそのメディアの総体であっ て、財・サービスとの交換や保蔵ができるものであるとの社会の共通認識のもとで使用さ れるものである18。現在、一般の高齢者福祉施設は利潤追求型であり、その価格の高さが 多くの高齢者の意欲をそいでいる。 時間銀行は高齢者のための非営利モデルであると同 時に、高齢者資源供給における利益追求傾向を克服し、高齢者福祉の利益を最大化しなが ら、既存の人的資本を活用し、高齢者資源の継続的な供給も実現できると位置づけられ る。 また、時間銀行で使った貨幣は商品から分離されるではなく、労働時間の時間価値 を示す指標で、それ自体がボランティアの価値を表している。時間銀行に参加するボラン ティアは、自分の時間を節約し、それと同じ価値を見返りに受け取る限りでなく、活動を 通じて自身の力を貢献に転じ、周囲の尊敬と社会からの評価を得ることができる。これは 地域通貨が追及したものだと同じだと考えている。そして、平等を標榜しながら、現代社 会における人と人との交流の希薄さを緩和することができ、 人と人、人と社会との間に 相互の信頼感を生み出す。 すなわち、時間銀行互助式養老の仕組みの構築は、地域の活 動促進限りではなく、個人と社会の双方にとって Win-Win の関係であると言える。

¹⁸ ウイキペディアー貨幣

第二章 欧米先進国の時間銀行養老の仕組み

第一節 先進国の発展概況

実際に、増大する高齢者のプレッシャーに対処し、介護者不足を解消し、そして現在の 高齢者介護の問題を解決するために、世界各国で互助式養老の仕組みが政策的に模索され ている。 以下、代表的な先進国の事例を紹介する。

1. 米国事例

①米国の時間銀行互助式養老の概要

健康、教育、青少年司法など多くの問題を一定程度に取り上げ、国民の自信、スキル、能力を高めるために、国民の役割について新しい考え方を提供することを目的としている¹⁹。 米国では、養老の問題に取り組むために、高齢化に対するポジティブな視点、若く健康な高齢者の資源利用に従って高齢者同士の助け合いの実現、高齢者がお金を使い、稼ぐ機会の増加、対人交流の促進などに焦点を当てた時間銀行互助式養老仕組みが活用されている。地方には500近いタイムバンクがよく運営されているが、そのほとんどがエドガー・S・カーン¹²が発明したシステムを採用し、インターネットを通じて一元管理することで、勤務時間の記録や送達を容易にしている。

時間銀行概念とシステムは、米国で開発され、普及した。米国の時間銀行は地域開発、

また、ボランティアたちは、サービスプロセスが適切に行われるために、主に高齢者の生理、心理、倫理、応急処置に関する研修を含む、少なくとも6時間の正規サービスにおける研修を受け²⁰、サービスプロセスが効率的かつ高品質であるように、毎年定期的に高齢者ケアに関する知識を高めるための研修も受ける。サービス双方の法的権利を確保し、時間銀行の発展を促進するため、アメリカでは優遇政策や関係する法律も存在する。

¹⁹ J Comp Soc Welf [Time and punishiment:a comparison of UK and US time bank use in criminal justice systems] Gregory L,2012,28(3):195-208

²⁰ 医学与哲学「中美互助养老"时间银行"模式对比研究」任素娟, 张奇, 2020, 41 (1): 50-53

②米国の時間銀行互助式養老の運営

アメリカでは、時間銀行は本部一支部制をとっており、本部が銀行全体の運営・管理を行い、各地に設置された支部は、本部が定めた基本戦略を守りながら、各地の実情に応じて独自の発展戦略を展開し、本部と支部が統一した管理基盤を通じて効果的なインターフェイスを確保されている²⁰。現在「時間銀行」は米国でコミュニティ・ケアの重要な手段となっている。 2020 年までに、アメリカには 500 を超える「タイムバンク」が存在し、合計 3 万 7,000 人以上が登録し、1 つの団体の規模は 15 人から 3,200 人に及ぶ。 米国時間銀行連盟が発表したデータによると、米国の各州で活動している数は 100 万にも上っている (表 1)。

表1米国各州における「時間銀行」の現状

州	活躍している時間銀行団体数	活躍メンバー数	累積相互援助時間
アーカンソー州	1	9	11
カリフォルニア州	8	443	8881
コロラド州	2	99	513
コロンビア特別区	4	1277	17354
フロリダ州	3	321	32794
ジョージア州	2	5	4
ハワイ州	1	242	1402
イリノイ州	2	19	30
インディアナ州	2	164	2822
アイオワ州	1	10	10
ルイジアナ州	2	323	32636
メイン州	1	92	30576
メリーランド州	1	190	2068
マサチューセッツ	4	558	37004

ミネソタ州	1	11	11
ミズーリ州	1	12	52
ニューハンプシャー州	1	88	1320
ニュージャージー州	1	49	4623
ニューメキシコ州	1	52	98
ニューヨーク州	3	58	1199
ノースカロライナ州	2	20	132
オハイオ州	3	664	98856
オクラホマ州	1	754	10000
オレゴン州	2	84	1095
ペンシルバニア	9	1163	269850
テキサス州	2	74	172
バーモント州	2	313	20293
バージニア州	2	176	3384
ワシントン州	2	458	18665
ウィスコンシン州	2	61	1876
合計	69	7789	597731

Timebanks USA $\mbox{\ensuremath{\mbox{\ensuremath{\mbox{\sc USA}}}}\ \mbox{\ensuremath{\mbox{\sc USA}}}\ \mbox{\ensuremath}\ \mbox{\ensuremath}}\ \mbox{\ensuremath}\mbox{\e$

主なサービス対象は高齢者で、多くは若くて元気な高齢者がより高齢者のためにサービスを提供している。若いボランティアの参加も増え続けている。米国の時間銀行は、すべてのボランティアサービスは、ボランティアの愛情、責任感、個人の能力などに基づいて行われることを提唱し、サービス内容の違いに関わらず、どんなサービスを受け入れ、提供したとしても、時間単位、つまり1時間=1時間通貨で測られたサービス時間として受け止められる。

https://timebanks.org/ (2023年2月20日閲覧)

²¹ Timebanks.org

米国で代表的な時間銀行仕組みは、ミズーリ州の「オールドボランティアサービス バンク」(Older Volunteer Service Bank)と「エルダープラン」(Elder Plan)である。「オールドボランティアサービスバンク」では、各サービスにおいて指定された時間は最大6時間で、サービス項目は比較的均質で、一人暮らしの高齢者の一時的な介護サービスを提供できる程度である。専門的ではないだが²²、サービス提供を通じて蓄積された時間は、ボランティアとその家族が交換することができ、いくつかの料金免除や割引を選択することができる²³。もう一個の「エルダープラン」は、高齢者のニーズに合わせてさまざまなサービスを提供し、健康クラブなどのレクリエーション活動も加え、高齢者の幸福感を高め、より柔軟なプログラムとなっている。兌換ルールにおいて、ボランティア時間相当分の他に、保険料などの医療費の一部を積み立てた時間で負担することも可能としている。

2. イギリス事例

①イギリスの時間銀行互助式養老の概要

イギリスには、恵まれない人々に関心を寄せてきたボランティア文化の長い歴史がある。 1998年に最初の時間銀行が設立されて以来、急速に成長し、2006年までに100箇所以上の時間銀行が運営され、その数は増加している。イギリスの時間銀行は、社会的ネットワークの再構築や近隣のサポートに後押しされ、近年着実に成長しているとみられる²⁴。イギリスで相当数の人々が時間を交換して必要な支援を受け、社会的に排除された人々もコミュニティ活動にうまく巻き込み、彼らの自信と幸福感を大きく高めると同時に、不公平な社

²² 国外社会科学「老龄背景下国外时间银行的发展及其对我国互助养老的启示」李明,曹海军,2019(1):12-19

²³ 宜春学院学报「时间银行互助养老新模式」贺莎莎, 孙建娥, 2018 (40) 2: 26-29

²⁴ Contemp Eur Stud [Time banking in the age of austerity] Gregory L,2014(22)2:171-183

会システムに挑戦し、異なる価値空間を作り出す可能性をより大きくしている25。

そのうち、時間銀行の発展には、イギリス政府が大きな役割を果たし、多くの政策や規制などを策定してきた²⁶。政府は時間銀行互助式養老仕組みへの参加意欲を高めるため、減税や税制優遇などの政策を導入しており、これにより国民の意識は比較的高いといえる。イギリスの時間銀行は政府と財団の共同出資で運営されており、政府への納税義務はない。 イギリスはボランティアとサービスを受ける人の双方が議論に参加し、経験を共有することで、サービスの過程で生じる問題をよりよく解決するための場ともなっている²⁷。

②イギリスの時間銀行の運営

イギリスの時間銀行は政府の協力と提唱のもとで、高齢者だけでなく、さまざまなボランティアが参加するサービスを提供している。基層難民組織と連携して、難民の統合や雇用を支援する活動を各地で行っているほか、精神的な問題を抱える退役軍人などを支援することを目的とした特別なサービスも行っている。その活動でもらったポイントも補助通貨として使用でき、多くのコミュニティで市民権の指標として使用されている²⁸ (表 2)。

表 2 イギリスの時間銀行グ社会福祉プログラム

時間	資金提供団体	項目内容	項目成果
		軍人家族の社会参	11カ所で2,198人が
2007-2010年	英国王立軍団	加を支援	30,000時間以上の
			相互扶助奉仕を達
			成

²⁵ Public Health [Community exchange and time currencies:a systematic and in-depth thematic review of impact on public health outcomes]Lee C,Burgess G,Kuhn I,et al 2020,180:117-128

²⁶ rit Policy Stud [Varieties of co-production in public services:time banks in a UK health policy context]Glynos J,Speed E.2012,6(4):402-433

²⁷ 湖北经济学院学报(人文科学社会版)【以时间银行引领志愿服务新模式-由英国时间银行说开去】凌瑾 2018,15:77-79

²⁸ 山西农经「融合与借鉴:时间银行互助养老模式分析」付玲丽, 2020 (18):22-23

		4つの青少年向け
		「時間銀行」が設
		立され、その運営
		と管理に青少年が
ポール・ハムリン	退学を余儀なくさ	参加するように奨
財団	れた生徒が知識や	励された。 約
	技術を習得できる	1,000人の若者がこ
	支援	のプログラムから
		直接的または間接
		的に恩恵を受け、
		新しい実践的・社
		会的スキルを学ん
		だ
	特定の高齢者グル	14地域で1,661人の
イギリス保健省	ープの一人暮らし	高齢者に28,000時
	の能力回復を支援	間の相互扶助サー
		ビスを提供した
		趣味や経験を共有
	ケアハウス入居者	し、ケアホーム入
英国統合開発チー	が地域生活に溶け	居者の生活を向上
Д	込めるよう支援	させるため、「時間
		銀行」を通じてケ
		アホーム入居者と
		地域社会をつなぐ
		地域社会をつなぐ 高齢者の孤独と社
	オギリス 保健省 英国統合開発チー	財団 れた生徒が知識や 技術を習得できる 支援 特定の高齢者グル ープの一人暮らし の能力回復を支援 ケアハウス入居者 英国統合開発チー が地域生活に溶け

2019-2021年	ダンヒル医療財団	高齢者の孤独と社 会的孤立を改善す るための支援	るために、高齢者 を地元の「時間銀 行」に参加させ る。 10地区で600 人以上の高齢者が テストの恩恵を受
2019-2021年	ビジョン財団	視覚障害者の支援	けた ウェブサイトへの アクセス改善、カ スタマイズされた ソフトウェアの適 応、点字サポート 資料の作成を通じ て、視覚障害者の タイムバンク・プロジェクトへの参 加を増加させた

Timebanking UK \updownarrow 9 29

特に新型コロナウイルスが流行した際、時間銀行運営団体は積極的にオンライン・サービス・システムを開発した。 コロナが発生した後、イギリスは積極的に「時間銀行」の資源を動員して、被災地の後方支援と防疫を行った。同時に、一部の相互援助サービスをオンラインモデルに転換し、「時間銀行」の相互援助サービスの運営を確保した。 報告書によると、オンライン・サービス・モードの積極的な革新の影響により、流行期間中の「時間銀行」の全体的な平均相互援助サービス時間は、流行前と基本的に変わらなかった

https://timebanking.org/ (2023年2月20日)

²⁹ Timebanking UK

(表3)。

	2019年7-12月	2020年1-6月	2020年7-12月
相互援助サービス	82167	45868	35837
時間(h)			
相互援助サービス	17863	21760	8184
の頻度			
平均勤務時間(h)	4. 5	2	4.5

表3 コロナ前後の英国における時間銀行運営状況30

Timebanking UK より

3. スイス事例

①スイスの時間銀行の概要

スイスの時間銀行は、2012 年に連邦社会保障局が様々な社会団体と協力して開発した財団法人で、高齢者の自律性を高め、援助を受けしやすく、精神的な安らぎを与えることを目的としている。ただし、関連の政策や為替制度が不完全ため、全国で利用できるわけではない。

②スイスの時間銀行互助式養老仕組みにおける運営仕組み

スイスの時間銀行サービスの主な対象は在宅で自活できる高齢者で、参加するボランティアは1人最大750時間までしか積み立てられない。内容は一般的な高齢者介護サービスに加え、一部のレジャーサービスや、高齢者の付き添い、買い物の手伝いなども行う³¹。ボランティアは、事前に財団職員による面接を受け、合格した時点で契約を結ぶことができる。ボランティアが蓄積した時間は、個人の口座に記録され、銀行カードを通じてアクセスすることができる。将来的にサービスが必要な場合、依頼することができ、適切なボラ

³⁰ TIMEBANKING UK ANNUAL REPORT 2021 FINAL:13

³¹ 河北: 燕山大学「姚坊门时间银行养老模式对策研究」康广地,2018

ンティアを手配する。特に時間を貯めたものの、他の理由で使っていない高齢者には、時間銀行が一定の金額や物質という形で本人や相続人に返還する。

以上のように、筆者がいくつかの先進国で実施されている時間銀行仕組み状況から見ると、まず、欧米の「時間銀行」の発展には政策支援が基本であることがわかる。その関連法規の適時導入と継続的な改善は、「時間銀行」などの相互扶助機関の設立と運営を制度的に支援するものである。これらの政策は、時間銀行の発展を規制する一方で、コミュニティや他の形態の組織がその運営についてより合理的なメカニズムを積極的に模索することを促す。また、関連政策を導入することで、ボランティアの正当な権益を保護し、地域住民の助け合いサービスに対する熱意を刺激し、地域団体が「時間銀行」の仕組みに積極的に参加するように促すこともできる。

そして、「時間銀行」連盟の構築により、一元管理を実現することが可能となる。情報の優位性を発揮して、全国規模の「時間銀行」連盟の情報プラットフォームを活用することで、情報の一元管理、効率的なビジネスコミュニケーションを実現し、時間銀行機関や会員の業務秩序の維持や作業指針の改善にタイムリーに活用することもできると考えている。

さらに、持続可能な発展のためには、協力が不可欠である。まずは政府部門との連携が 重要である。 米国やイギリスでは、一部の時間銀行が政府と連携し、政府主導の時間銀 行プロジェクトを立ち上げ、政府の支援を得やすくしている。それと同時に、政府は時間 銀行という「プラットフォーム」を利用して、社会的ケアや環境保護のための新たなソリ ューションを提供することも可能となる。これはソーシャルキャピタルの導入とも関連す る。時間銀行は信用情報という優位性を持ち、金融企業との連携により、利用する会員の 金融サービスニーズに応え、持続的な発展のための投資意欲を継続的に喚起することにつ ながる。企業が時間銀行を通じて社会的責任をよりよく果たすことができるようになると 考える。

第三章 日本時間銀行互助式養老の仕組み

前章では、欧米における時間銀行の代表的な事例を分析したが、中国に隣接し、高齢化構造が比較的近い日本では、時間銀行についてどのような発展過程をたどってきたのだろうか。

高齢化問題は本質的に、高齢者の生存と発展のニーズと、高齢期のための社会的備えの欠如との間の需要と供給の矛盾の反映である。そこでは人口の高齢化の過程、発展、関連する政策環境が非常に重要な役割を果たす。世界で最も高齢化が進んでいる国のひとつである日本では、厚生労働省の指摘によれば、以前はボランティアといえば一部の困窮者を救済するための慈善行為というイメージが強かったが、高齢化が進むにつれて、市民によるボランティア活動が高齢者介護の分野にも徐々に広がりを見せているとされる32。日本における時間銀行の誕生と発展は、高齢者ケアという巨大な代表的な公的福祉モデルを遂行するための基盤であり、日本の高齢者を扶養者から提供者に変えるための努力とも言える。日本における時間銀行の発展は、かつてのブームから現在ではあまり知られていないが、人口動態的な背景や経済・社会・政策との関係から、3 つの段階に分けることができる。

第1節 日本における時間銀行の誕生と発展の3つの段階

1. 日本初の時間銀行(1970年代)

1970 年代初頭は、日本の人口発展において重要な時期であった。 当時、65 歳以上の人口比率が 7%を超え、日本は正式に高齢化社会に突入した33。日本初の時間銀行団体、VLN

https://www.mhlw.go.jp/toukei hakusho/hakusho/kousei/1974/ (2023年8月12日閲覧)

³² Miller EJ. Both Borrowers and Lenders: Time Banks and the Aged in Japan[D]. Australian National University, 2008.

³³ 厚生労働省「厚生白書(昭和49年版)」

(ボランティア労働ネットワーク)の創設者である水島照子³⁴は、急速な高齢化によって日本社会が劇的に変化することにいち早く気づいた社会評論家の一人だった。 彼女は 1950年の時点で、新しい老老介護のモデルを積極的に模索することを提唱し、高齢化に対する伝統的な家族アプローチへの依存を排除し、高齢期の自律性と安全性を確保するために、高齢者サービスの提供を社会レベルにまで拡大するアクティブ・エイジングの新たなモデルを提案した³⁵。このアイデアも、1950年の新聞賞において「新しい人生への女性の提案」で優秀賞を受賞した。VLNの支部は1979年までに日本全国をカバーし、会員数は3,000人を超え、日本における時間銀行発展の最初の波が起こったと見られている。

2. 日本の時間銀行の第二段階(1980年代)

1985年、日本の人口に占める65歳以上の高齢者の割合は10%を超えた。 当時の日本の学者の試算によれば、日本の高齢化率は世界で最も速く、高齢化率が2倍になるのに25年しかかからないと言われていた。 急速な高齢化は、日本政府と社会各界の本格的な関心を集め始めた25。同時に、時間銀行制度が欧米などで本格的に普及し始めた。特に前文で言及した米国の時間銀行の創始者であるエドガー・カーンが提唱した構想は、水島照子が創立したVLNの単一ボランティアモデルとは異なり、人と人との相互交流を重視した仕組みを持つのが重視し、サービスタイム交換の仕組みが時間銀行構築の制度的基盤となった。

人口の高齢化が加速することと欧米で時間銀行の概念やモデルが革新的に登場した影響を受けて、1980年代半ば以降、高齢者介護に特化した地域密着型のボランティア組織やグループが日本各地に数多く誕生した。 その時、日本における高齢者介護ボランティア団

³⁴ 水島照子(みずしま てるこ、1920年-1996年9月20日)は、日本の発明家、社会評論家で、1973年に世界初の時間銀行を創設したことで知られる。

https://ja.wikipedia.org/wiki/%E6%B0%B4%E5%B3%B6%E7%85%A7%E5%AD%90 (2023 年 7 月 6 日閲覧)

³⁵ ボランティア労力銀行/輪広がり会員 3000 人に[N]. 朝日新聞, 1979. 10. 24.

²⁵ Miller EJ. Both Borrowers and Lenders: Time Banks and the Aged in Japan[D]. Australian National University, 2008.

体の数は、1987年の121団体から1992年には452団体にまで増加し、その中には、東京生活支援協会、神戸ライフケア協会、日本介護システム学会など、時間銀行団体も含まれている³⁶。

3. 日本の時間銀行の第三段階(1990年代)

1990年代半ばには、日本の65歳以上の人口比率は14.6%に達し、高齢者世帯の比率は約29.1%であった。日本は30年足らずで、欧米の多くの国で40年から70年続いた高齢化社会から高齢社会への転換を完了した³⁷。急速な高齢化とともに、日本では労働力の長期的な低下と高齢化が発展の基本的な流れとなっている。1996年、日本の60歳以上の労働力人口は880万人に達し、総労働力人口の13.1%を占めており、高齢者人口の継続的な拡大によるトップの高齢化効果によって、労働力人口の高齢化が重畳している。負担率は1970年の24%から1997年には38%に上昇した³⁸。

1980年代、日本はバブル経済によって繁栄をもたらしたが、1990年代のいわゆる「失われた10年」によって急速に失速したと同時に日本政府は高齢化問題への社会的な取り組みを呼びかけていた。しかし、日本の財政は、急務となりつつある高齢化の負担を支えるには十分ではない。その予備力の不足を補うため、日本政府は1995年に「高齢社会対策基本法」を正式に制定し、高齢者の保健・福祉や社会参加の問題に積極的に対応するとともに、国や地方公共団体の役割を明確に規定した³⁹。その後、日本政府は、非営利組織(NPO)の健全な発展を目的として、医療や社会福祉など特定の分野で活動するボランティア団体に法人格を付与する「特定非営利活動促進法」(通称NPO法)も制定した⁴⁰。

http://www.arsvi.com/1990/96022911.htm (2023年8月12日閲覧)

https://www8.cao.go.jp/kourei/measure/a 4.html (2023年10月20日閲覧)

40 「特定非営利活動制度の概要」内閣府 NPO ホームページ

³⁶ 上吉原佐公子, 吉川史郎. 住民参加型在宅福祉サービス[EB/OL].

³⁷ United Nations, Department of Economic and Social Affairs, Population Division (2019). World Population Prospects 2019, Volume II: Demographic Profiles (ST/ESA/SER. A/427).

³⁸ 平成 8 年度 高齢化の状況及び高齢社会対策の実施の状況に関する年次報告 https://www8.cao.go.jp/kourei/whitepaper/w-1997/haku97in.htm (2023 年 8 月 15 日閲覧)

^{39 「}高齢社会対策基本法」内閣府

高齢者介護の政策の方向性が、家族に負わせることから、日本社会全体で分担する考えが生まれ、時間銀行は日本政府から強力な支持を得るようになった。さらに、2000年の介護保険制度(LTCI) 41の導入は、時間銀行にピークを一層に迎えていた。

特にNPO法が制定されて以降、時間銀行は高齢化社会のニーズに応えるものであることも相まって、公的な位置づけが高まり、その数は時代とともに急速に増加した。1999年頃、日本が欧米から様々なタイプの時間銀行仕組みが輸入され、時間銀行の第三の波が到来した。そのうち、現在では日本最大の時間銀行仕組み団体となっている日本アクティブライフクラブ(NALC)が米国の時間銀行仕組みを参照し、日本の伝統的なボランティアサービス組織の数多くの変革と発展を促した。

日本に時間銀行の発展を見ると、こうした3つの段階はすべて、人口の高齢化という急速な進化の過程を伴っていた。一方で、それぞれの発展の波は、日本の人口の高齢化と高齢者人口の増加に対するストレス反応と見ることもできる。そして、日本の時間銀行の制度革新は、高齢者の再雇用、高齢者の健全な人財育成、地域包括ケアなどの観点から、高齢化問題に積極的に対応し、日本社会の高齢化を成功させるための新たなアイデアをもたらし、日本政府の強い支持を得たともいえる。

第2節 日本の時間銀行の主な運営モデルと發展

VLNは日本初の時間銀行団体として、今後の時間銀行の発展の礎を築いた。また、日本最大の時間銀行団体であるNALCは、設立からわずか30年近く程度であり、その組織構造も発展過程にある。そこで、以下では、筆者がVLNとNALCについて簡単に考察し、日本にお

https://www.npo-homepage.go.jp/about/npo-kisochishiki/nposeido-gaiyou (2023 年 10 月 20 日 閲覧)

^{41 「}介護保険制度は 2000 年に創設され、2015 年 1 月の時点で 65 歳以上の人口の約 17%にあたる 500 万人以上を受給の対象としている。また、障がいを持つ若者を給付対象とする制度とは異なり、高 齢者の長期介護を目的とし、40 歳以上のすべての国民に加入の義務がある制度である。」 JHPH 公式サイトより

https://japanhpn.org/ja/longtermcare-1/ (2023年10月20日閲覧)

ける時間銀行の運営形態と発展状況を把握する。

1. VLNの概念と運用モデル

VLNの前身はVLB(Volunteer Labour Bank)として知られ、1973年に水島照子によって日本初の時間銀行として設立された。設立当初のVLNは、現在よく知られているような相互扶助型の老老介護ではなく、ボランティアサービスの一方的な輸出であった。水島照子は、当時の人口高齢化の波の中で、家族介護の枠を打ち破るためには、高齢者介護サービスの供給側を地域に広げ、若年層や中年層に焦点を当て、一方方向介護という形で高齢者医療に介入する必要性を感じていた42。

VLN設立当初、水島は「女性のライフサイクルは忙しいときと暇なときとで大きく異なるので、世代を超えて協力し助け合うこと(ライフサイクルの違いを見越したプランニング)が大切であり、子育てや寝たきりの高齢者の介護でも、週に1日は休めるようにすることが真の自立につながり、精神的にも安定した状態になり、健康にも大いに役立つとの思いから労力交換を企図した⁴³。また、VLNのボラティアは殆ど女性だった。

VLNの労力交換は労力を受けた者が、基本的に1時間につき1点として「労力点カード」を労力の提供者に手渡すことにより取引が成立する。有効期限はなく、長期保有も可能である。大阪府内を中心に全国的な取り組みが広がりつつある。また、VLN活動のポイント交換は会員同士の相互扶助に限ること、会員は月2時間以上のボランティア活動を行うこと、会員以外への有償扶助も自主的に行うことができるという三つを定めている。VLNのサービス内容も、当初の高齢者介護の範囲にとどまらず、月々の料金の支払い待ちから終の棲家までの付き添い、病気の看病、幼児の世話、家事の分担、家財道具の修理や運転、各種生活必需品の運搬など、幅広いニーズに対応するようになりつつある44。

⁴² 水岛照子. 豊かさの生活学[M]. 京都: ミネルヴァ書房、1992: 61-62.

⁴³ 水岛照子. プロの主婦·プロの母親ーボランティア労力銀行の 10 年「W」京都: ミネルヴァ書房、1983:181

⁴⁴ 水岛照子. プロの主婦・プロの母親ーボランティア労力銀行の 10 年 [W] 京都: ミネルヴァ書房、1983:191

以上は筆者がVLN公式サイトから収集した関連情報である。この活動団体の現状をより 正確に把握するために、筆者は組織の現理事長、清水典子さんにメールで取材した。以下 は筆者が取材に基づく整理した内容である。

時間:2023年12月8日(金)

筆:現時点で貴機構の会員構成を教えてもよろしいでしょうか。

清水氏:会員数現在は約250名です。2、30年ほど前は最高3000人以上の時もありましたが、会員高齢化、介護保険制度などの社会システムの進化、住民のボランティア意識の向上、コロナ禍による行動規制、などの理由で会員は減っています。

筆: 貴機構の公式サイトを拝見していただいて、「助け合い」というのが中心的だと認識していますが、具体的なことを聞きたいです。

清水氏:「助けあい」は、日常の家事の手伝い、病院や買い物への車での送迎、パソコンの使い方のアドバイス、手芸の方法を教わる、など何でも良いのです。わざわざプロに教わるほどでもないことを、得意な人に手助けしてもらう。気軽に相談してみる。そういうことから始まります。

筆: 私は老老介護における時間預託仕組みについて研究をやりますが、貴機構は老老介護に対してどの活動をやっていますか?

清水氏: すでに、会員の平均年齢が70歳を超えていますので、老々介護のグループといっても過言ではありません。

筆:「1時間の労力を1点として貯蓄する」ということは、具体的にどの方法に貯蓄する かを聞きたいです。

清水氏:「労力の交換」という考え方で、内容に関係なく「1時間1点」のカード(Lカード)を作り。助けてもらった人が相手にカードを渡します。それを自分が保存しておき。あとで何かの手助けをしてもらった時にカードを使います。

筆:「点数がないと労力受けるもできる」ということはより詳しく教えていただくことは可能でしょうか。

清水氏:Lカードを持っていない場合、会員になっていれば「1時間800円」で労力を提

供してもらえるという仕組みですが、これはあまり実行していません。(種々、問題あり)

筆:利用者は労働提供者に報労を支払い必要はありますが?

清水氏: 現金の報酬を支払いませんが、何かを作成した場合は材料費、交通費などは実 費を支払います。

筆: 貴機構は今後の展望も聞いてもできますでしょうか?

清水氏:最初に回答した通り、会員数の激減が最大の課題です。当会は、お互いの顔が 見える関係を作って、信頼関係があればこそ実行できるボランティア団体です。ボランティアをしてほしい時に、誰が来るのかわからないことはありません。それこそが、当会の 魅力でもあるので、この価値を理解してもらえるように広報していきたいと考えていま す。ただし、会の存続が何より心配なことではあります。

インタビューによれば、会員数の減少が組織全体の最大の問題であることが分かっている。清水会長はVLNの会員数の減少についていくつかの理由を述べていたが、会員の平均年齢が70歳であるため、高齢化に伴う人数の減少が最大の問題だと考えている。それと共に新たなメンバーが加わらないなど、組織の存続問題が生じている。

2. NALC の概念と運用モデル

NALC (Nippon Active Life Club) は、1994年に高畑敬一によって設立された。高畑敬一は、アメリカでの時間銀行の経験と自らの社会福祉に関する深い知識を生かし、高齢者の再雇用と再生産を促進し、高齢者のボランティア活動への積極的な参加を促すためにNALCを設立した。NALC の目標は、日本の高齢者を社会に統合し、彼らのスキル、資格、能力をより多くの高齢者のケアに活用することである。 創立者高畑敬一は、できるだけ多くの人々に届けるため、時間銀行の仕組みの下でボランティア活動について意見を交換するための全国的なネットワークを構築することを目的とした45。

筆者はNALC団体の発展状況をより理解するために、埼玉県にある拠点「さくらそう」の

⁴⁵ 高畑敬一. NALC の時間預託ボランティア[J]. ジェロントロジー, 2002(14): 91.

代表代行澤田健治さんにインタビューを行った。以下はインタビューをまとめたものである。

時間:2023年7月19日(水)

筆:ナルクについて教えてください。

澤田氏: 私たちナルクはニッポン・アクティブライフ・クラプという正式な名称の頭文字から生まれた名前です。1999年6月7日、経済企画庁から全国ネットの特定非営利活動法人 (NPO 法人)として認証されました。「自立・奉仕・助け合い」をモットーに、暖かい思いやりの心とふれあいで、高齢者社会に相応しい地域社会作り推進することで、会員の生きがいを追求するのが理念です。2023年4月まで、ナルクは86の活動拠点で、約1.2万人の会員を擁しています。

筆:ナルクが主に活躍している時間預託制度とその運用仕組みについて教えてください。

澤田氏:自分が元気なうちに会員間で「助け合い」によるサービス提供の時間を1時間1点で預託しておいて、自分が必要になった時に点数でサービスを利用して、いわば、老後への備えを、時間でためておく制度です。「助け合い」が具体的にいうと、掃除、洗濯、食事の支度・後片付け、留守番などの家事援助や、車による買い物や外出・通院の送迎、話し相手、福祉施設での手伝いなどがあります。積み立てた点数は、自分、または配偶者及び両親が、ボランティアを必要とするとき、預託した点数を引き出し、支)を受けることが出来ます。また地方に暮らす親にも利用できる全国ネットの時間預託制度が特徴で、時間預託のない会員からは、1時間につき500円を寄付して頂き、活動拠点の運営費に充てています。

筆: その利用手順について詳しく教えてください。

澤田氏:まず、参加利用者はボランティア提供・利用登録票(資料別提供)に記入して、利用の要請があった時は、事務局で会員とのコーディネートを行い、「登録票」に基づき利用者に通知し、提供者に委託すると同時にボランティアサービスを提供します。

筆:費用は全て無償ですか。

澤田氏:基本的には「無償」ですが、利用者から交通費の実費を頂戴して、提供者に支払

っています。

筆:利用者の費用負担は交通費だけですか。

澤田氏:これは状況によって二つ分かれています。時間預託点数が保有している利用者として、点数が貯蓄することが反映されている「通帳」を提供すれば、利用した時間に相当する点数を使って利用することができます。逆に、ポイントがない場合、事務局と十分に相談し、サービスを受けるになります。また先言った通り、1時間につき 500 円目安に寄付してサービスを受けることもできます。しかし、最近私たちは、その 500 円は明記 せず、気持ちで寄付をいただくような方向となっています。初めてサービスを受けた人が、「どの程度の寄付金か」と聞かれた場合に、大体一応1時間は 500 円を目安と答えるようにしてはどうかと聞きます。

筆:インタビューは以上となります。答えてくれてありがとうございました。



NALC 入会申込書



NALC ボランティア 提供・利用登録表

確かに、取材内容からみると、nalc は独自のメンバーシップを確保しつつ、利用者の申請プロセスを固定化することで、点数を貯めている会員への配慮や、点数がない場合のボランティア活用にも考慮している。このようなルールにより、提供者と利用者がそれぞれの役割を変えることで、時間預託制度の循環効果も実現している。しかし、nalc の入会申し込み方法や申請票がいまだに郵送や紙ベースが中心という旧式なやり方で運営されている。全国でつながっていると言われだが、すべての申し込みは事務局員を経由し、サービスの効率を大きく下げていることが想像できるだろう。

日本の代表的な時間銀行団体の発展から見ると、VLN は 1983 年当時には会員数 3800 人、全国に 262 の支部を持ち、1990 年代前半には 4000 人を超えるまでに成長したが、1996 年9 月の水島照子氏の死去や会員の高齢化、組織の硬直化などの影響で、2006 年には 1000 人を切るまでに会員数が減少した⁴⁶。現在の会員数はさらに激減して、わずか 250 名しか残っていない。同様に、2008 年 4 月の NALC の活動拠点は 134 個、会員数は 26,500 人を超えていたが、2018 年 10 月には支部数 113、会員数 16,000 人まで減少した。今回のインタビ

⁴⁶ 泉留維. 日本における地域通貨の展開と今後の課題[J]. 専修経済学論集, 2006: 100-101.

ュー内容からもわかるように、わずか 4 年で 86 支部、会員数 1 万 2000 人にまで激減している。

「失われた 10 年」を経て、こうした日本経済・社会のハイパーインフレ現象は、当然ながら高齢者層に強い不安を与えるだろう。時間銀行の運用の基礎となるサービスタイム交換メカニズムは、貨幣という名目変数の不確実性に対する現実的な対応である。水島によれば、時間は貨幣と違ってインフレの影響を受けず、貨幣に代わる価値であり、誰にとっても毎日が 24 時間であることについては公平である⁴⁷。

多くの日本人は時間銀行の仕組みに対する認知度が低いことがわかった。また、VLN と NALC が両方ともに制度規模が縮小していることも明らかである。以下は、前節と日本の現 状を踏まえ、その理由を筆者が考察したものである。

まず、時間銀行の中心は老老介護であり、会員を吸収する主な層は高齢者である。しかし、日本では定年退職の年齢の延長が進み、高齢者の雇用機会が大幅に増加したため、本来は低いコストで参加できる機会費用が割高になり、中低所得の高齢者の時間銀行参加の可能性に一定の影響を与えている。時間が人に対して公平だが、相応の対価が支払われる通常の労働と比較すると、時間銀行と交換される価値は平等ではなく、より面倒な患者のケア、運転や運搬、家事などであろうと、よりリラックスした衣服の裁断、便利な挨拶の伝達などであろうと、区別はなく、一律に1時間1点で交換されるため、長期的にはモラルハザードが繁殖しやすく、「悪貨が良貨を駆逐する」質の高いボランティアサービスが徐々にフェードアウトしていくことにつながると考える。

そして、会員がほぼ高齢であるため(写真 1)、組織のデジタル化が遅れている。前述したように、どの申請も紙の書類に頼っており、登録票にも更新されず、2004年からの内容は今も使っている。これは管理者の負担を増やすだけでなく、若者の入団を妨げる要因にもなっているのではないか。筆者はネットで情報を探してみると、多くの活動拠点の公式サイトは非常にシンプルに作られており、中にはタイトルが一つしかないものさえあった。これは、知名度を高める上でも非常に不利である。実際、IT技術を使い文書化されたアプ

⁴⁷ Hane, M. Eastern phoenix: Japan since 1945[M]. Boulder: Westview Press, 1996.

リケーションをデジタル化することは十分に可能であり、管理負担をある程度軽減することができる。会員自身も配分されたサービス任務がより効率的にこなすことができるようになると考えている。



写真 1. VLN 公式サイト載った写真 ほぼ女性高齢者と見られる

また、調査対象となった団体はすべてNPO法人である。NPO法人は、日本では法律や規制によって管理されているが、実際には政府の管轄下にない独立した組織である。日本政府が認定しているNPO法人は1,220団体あり、日本人はどの団体にも加入することが任意である。ところが、第一章に、筆者が「地域通貨」について触れたが、NPO団体に依存する時間銀行とは異なり、地域通貨はコミュニティや自治組織にも依存し、発展が多様化しているとともに、データもリアルタイムで更新される(写真2と写真3)。また、時間銀行はNPO団体であるからこそ、独自の活動展開には非常に限界がある。その反対、地域通貨は上記のべた公的機関に依頼するという特性から、宣伝もより推進されている。例えば、写真2の福岡県八幡西区の「地域通貨オリオン」では、NPOや個人販売店に加え、公的な施設も含めて6カ所の引換券を発行することができる(表4)。以上、このnpo団体活動の制限も、筆者が前文分析したようなメンバー構成による認知度の低さと相まって、時間銀行仕組みの衰退の原因となっていると考える。



写真2. 地域通貨戸田オール2023年更新された券48

.

⁴⁸ 地域通貨運営委員会



写真3. 福岡県の地域通貨オリオンが発行している通貨券49

表 4. 福岡県八幡西区地域通貨オリオン発券所(公式ページより、筆者が整理する)50

発券所	属性
北九州交通局折尾駅前案内所	公的
協同組合折尾商連	民営
ミューズ美容室	個人
(株) 柳野スポーツ	個人
西部ガスリビングメイト (株) 総合システム	民営
NPO 法人 ハートウェイ 21	NPO 団体

https://toda-oar-net.jimdofree.com/ (2024年2月6日に閲覧)

https://local-tsuka-orion.com/about/ (2024年2月6日に閲覧)

50 地域通貨オリオン 「発券所」

https://local-tsuka-orion.com/to_ticket_shops/ (2024年2月7日に閲覧)

⁴⁹ 地域通貨オリオン

第四章 中国の時間銀行互助式養老の仕組み

第1節 中国における時間銀行の誕生と発展

中国最大の検索エンジンである百度は、中国の時間銀行互助式養老について「時間銀行は、一種の政府統治、社会規制、住民の自治による高齢者サービスアプリケーションであり、サービス内容には、家庭訪問、生活ケア、精神的慰安などが含まれる。各項目には対応する「価格」が表示され、その価値は正確には「タイムコイン」である。サービスを必要とする市民は、オンデマンドでオンライン申請をすることができ、ボランティア達はサービスを行い、そのサービス時間は「タイムコイン」に変換され、その後サービスと交換することができる」と説明あれる51。資料によると、中国における時間銀行の発展は、日本と同様、大きく3つの時期に分けられる。

1. 第一段階 (1998年-2007年)

1998年、中国高齢化研究センターによって時間銀行が中国に導入され、1999年には上海市虹口区晋陽社区⁵²に初の時間銀行機関が設立された。この機関は、住民が労働力を提供することで奉仕時間を貯蓄し、必要な時にそれを引き出すことを提唱した。その後、1999年には広州市寿星マンション、北京市朝陽区松玉里社区、浙江省杭州市でも時間義銀行機関が設立され、「時間銀行貯蓄カード」の発行などの新たな措置が導入された⁵³。

第一段階では、時間銀行の機関は主に大都市に集中していたことであり、運営範囲も一般的にその社区に限定されており、時間銀行は小規模で分散型となっているため、ほとんどの機関が長期的な発展を維持することは困難であった。加えて、中国政府は初期の段階

https://baike.baidu.com/item/%E6%97%B6%E9%97%B4%E9%93%B6%E8%A1%8C/58994492?fr= aladdin (2023 年 11 月 10 日閲覧)

https://cjjc.weblio.jp/content/%E7%A4%BE%E5%8C%BA (2023年11月10日閲覧)

53 陈功, 黄国桂. 时间银行的本土化发展、实践与创新——兼论积极应对中国人口老龄化之新思路[J]. 北京大学学报:哲学社会科学版, 2017, 54(6)113

^{51 「}時間銀行の定義」BAIDUより、筆者翻訳

⁵² 社区はコミュニティと同じ意味である

ではまだ高齢者に十分な関心を払っておらず、管理不足も初期の時間銀行機関の持続可能性の欠如につながった。例えば上海では、2003年に社区の責任者が交代し、組織は閉鎖された⁵⁴。

2. 第二段階 (2008年-2016年)

中国の高齢化の深化とボランティアサービスの急速な発展に伴い、国内の時間銀行仕組 みは徐々に模索期という第二段階を迎えた。特に2008年の北京オリンピック後、ボランティアの急増が時間銀行の発展の支えとなり、試行機構は徐々に自らの発展に沿った管理・ 運営方式を模索し、この間、全国各地で31以上の時間銀行試行ト機構が設立された55。

時間銀行の試行範囲も、大都市に限定されることなく、他の地域に拡大してきた。北京や上海などでは時間銀行機関が一層集積し、機関間の相互接続も徐々に確立されている。例えば、上海徐戸時間銀行機構は独立した時間銀行機関として、独自の定款、管理システム、責任システムを形成し、理事会、運営管理チーム、地方事務所、対応するサブプロジェクトを設置し、責任の範囲を明確に規定し、標準化された運営傾向を示している56。主に社区が自主的に設立した前段階と比べ、この段階では社会組織や企業も経営に参加し、時間銀行のさまざまなモデルが発展した。例えば、2013年、広東省南沙区では、政府が資金を提供し、社会団体が運営を担当し、参加者に政府買い上げ方式でサービスを提供する方式を採用した57。2015年、湖北省武漢市は、企業が共同で資金を提供し、一つの企業が時間銀行機構を管理する58。このような運営形態は、企業が時間銀行の管理・運営に参加

http://www.sdfkyl.com/news/industry/509.html (2023年11月11日閲覧)

http://www.shxhtimebank.com/ (2023年11月15日閲覧)

57 南沙时间银行公式サイト

https://www.nstimebank.com/timebank/welcome/frontWelcome.action (2023 年 11 月 15 日閲 覧)

58 芳龄時間銀行公式サイト

⁵⁴ 养老服务领域的时间银行: 3 个持续运行的典型案例

⁵⁵ 北京大学,中国红十字基金会,中国时间银行发展研究报告[R]北京:北京大学,2021

⁵⁶ 上海徐汇時間銀行

する際の参考となる。実際に、このことから、時間銀行仕組みの発展において、社会組織 と企業が次第に重要な役割を担うようになったことがわかる。

3. 第三段階(2017年以降)

2017年、中国初のボランティアサービスに関する法律「ボランティアサービス条例」が施行され、ボランティアサービス組織はボランティアのサービス、サービス時間、表彰と報酬、評価に関する情報とデータを正直に記録し、関連するボランティアサービス情報プラットフォームに入力することで、ボランティアサービスデータの全国的な相互接続と相互運用性を実現することが明記された⁵⁰。2019年3月、時間銀行が在宅コミュニティ高齢者福祉サービスの改革の範囲に含まれ、4月、国務院は「高齢者福祉サービスの発展促進に関する意見」の中で、ボランティアサービスの記録システムの確立を加速させ、シニアボランティアサービスチームを育成し、時間銀行互助式養老仕組みの発展を模索すべきであると明確に言及した⁵。このように、政府部門が主導的に時間銀行互助しき養老の仕組みの発展の促進することが必要あると言及している。そのため、2017年以降、時間銀行と高齢者相互介護は、中国政府が関心を寄せる重要な施策として、政府の各種政策文書に繰り返し登場し、時間銀行仕組みは中国で高速発展期を迎え、各地で時間銀行と伝統的な親孝行文化が徐々に互いに融合し、中国における時間銀行の地域的発展の道を探り、コミュニティガバナンスを推進する重要なツールとなると考えられている。

時間銀行が中国に導入された後、政府の高齢者福祉政策の立案が遅かったため、その活動が長い間表層にとどまっていたことは、中国における時間銀行の発展の3つの段階から明らかである。また、中国のボランティア関連政策の導入が遅かったこともあり、それま

https://www.flintb.com/fanglin/home (2023年11月15日閲覧)

https://www.gov.cn/zhengce/zhengceku/2017-09/06/content_5223028.htm (2023年11月15日 閲覧)

⁵⁹ 志愿服务条例「中国政府网」

⁵ 中华人民共和国中央人民政府 「国务院办公厅关于推进养老服务发展的意见」 http://www.gov.cn/zhengce/content/2019-04/16/content_5383270.htm (2022 年 6 月 9 月閲覧)

での時間銀行仕組みは社区から一定の保障を受けながら運営されていたものの、ボランティア自身の権益が十分に保障されていなかった可能性も考えられる。初期の時間銀行は基本的に大都市の中心部で活動していたため、国内の研究対象は北京、上海、広州、南京などの経済大都市が中心となっている。しかし、近年、若者が経済中心都市に集中し、中小都市の高齢化が深刻化し、その結果、高齢者福祉資源も非常に不足している。筆者は、大都市の高齢者福祉政策がより完璧であるのに比べ、二、三級の中小都市の高齢者福祉問題をどのように解決するかに、より注意を払うべきだと考えている。続いて第5章では、筆者の出身地である江蘇省常州市の時間銀行機関を例にとり、二・三級都市におけるこの問題点を分析する。

第五章 江蘇省常州市時間銀行互助式養老仕組み

第1節 江蘇省常州市概況及び人口問題

1. 江蘇省常州市概況及び人口状況

常州市は中華人民共和国江蘇省南部に位置する地級市であり、二千五百年の歴史を誇る風光明媚な街で、名所と旧跡が多くある。常州市は長江デルタの中心部、上海の西 160km、南京との中間に位置し、モデル工業都市として発展している。中国近代化の中で工業が盛んになり、紡績、軽工業、電子機械、化学工業などがめざましい発展を遂げている。気候は、温暖湿潤気候に属し、四季の区別もはっきりしており、年間平均気温は、15℃となっている⁶⁰。2022 年 6 月、上海交通大学中国発展研究院が発表した「中国大城強城指数報告2022」によると、常州市は 10 位に占め 6、それに、中国の一人当たり GDP は 2021 年に 8 万元(約 160 万円)を超えるが、常州は 16 万 6900 元(約 333 万円)と高く、全国平均の約2 倍である 7。

続いて常州市の人口について、中国の第7回国勢調査のデータによると、2021年の常州市の居住人口は5,278,121人である。そのうち、0~14歳の人口は699,862人で13.26%を占め、15~59歳の人口は3,522,325人で66.73%を占め、60歳以上の人口は1,055,934人で20.01%、65歳以上の人口は785,494人で、14.88%を占めている⁶¹。

そして、常州における高齢化の特徴について、ひとつは、増加傾向であること。 常州市 の 65 歳以上の高齢者人口は、2010 年には 449,000 人⁶²たったが、2020 年には 785,000 人

https://ja.wikipedia.org/wiki/%E5%B8%B8%E5%B7%9E%E5%B8%82 (2022年9月1日閱覧)

6 搜狐城市 「中国大城强城指数报告 2022」

https://www.sohu.com/a/557466941_120179484?scm=1019.e000a.v1.all&spm=smpc.csrpage.ne ws-list.193.16643497203397Nqo6m2(2022 年 8 月 22 日閲覧)

⁶⁰ ウイキペディア 常州市

⁶¹ 常州市人民政府 「インタビュー記録: 常州市第7回人口調査の主要データの解釈について」 http://www.changzhou.gov.cn/talk/talk_detail.php?theme_id=1305 (2022 年 9 月 1 日閲覧)

⁶² 常州晩報デジタル新聞

に増加し、10 年間で平均増加数は 34,000 人で、それまでの 10 年間平均増加数を 22,000 人上回ると予想されている。二つ目は、高齢者人口が今後も増加することである。 第 2 次ベビーブーム⁶³時に生まれた「60 年代」層が定年退職を迎えることで、高齢者人口の増加率はますます加速していくと考えている。また、2020 年の常州市の居住者人口の自然増加率は-0.3%で、マイナス成長の傾向も示している。

以上のデータによると、4人に1人が高齢者となり、常州市はすでに深刻な高齢化社会に突入している。また、人口流失の観点から見ると、常州の経済発展は中国で上位に示しだが、人口減少は江蘇省13都市の中で5位である⁶⁴。若年層の流出は当然、常州市の人口年齢構成の空洞化につながる。若年層が第一級都市に集中して、実家に戻ってこない状態により、家族養老機能の弱体化に容易になり、空き巣高齢者などの高齢者介護問題がさらに顕著になってきた。第二級都市である常州にとって、高齢者福祉スシステムの構築と発展を向上させることは、決して小さな挑戦ではないと考えている。ところが、老老介護に焦点を当てた時間銀行は、この問題を埋めることができる。上記にのべた常州市の経済的位置に加え、常州市は総合的にバランスの取れた発展を遂げている二、三級都市であり、時間銀行を研究する上で、非常に典型的な参考となる役割を果たすことは間違いないだろう。

2. 常州市高齢者福祉政策の現状

2021年4月、常州市民政局は「常州市基礎高齢者福祉政策指針目録」を発行し、内容は困難がある高齢者の保護、困難がある高齢者福祉サービス、高齢者福祉サービスと優遇の4つの方面を含み、在宅介護支援サービス、敬老金、健康管理サービス、従業員の基礎年金保険、都市・農村住民の基礎年金保険など20のサブプロジェクトから構成される。経済

https://epaper.cz001.com.cn/site1/czwb/html/2011-05/04/content_412266.htm(2022年9月1日閱 覧)

⁶³ 第 2 次ベビーブームは 1963 年から 1972 年までです。

[「]中国の三回ベビーブーム」中国経済貿易新聞 1989年5期

⁶⁴ 新浪看点「江苏很"特殊的城市",人口流失严重 GDP 第五,还是留不住大学生」 https://k.sina.com.cn/article 6366124403 17b73597300100mxuc.html (2024年2月8日に閲覧)

的に困難な高齢者、空き巣高齢者などを優先的に市の高齢基礎サービスの範囲に入れ、重 点的に保障し、高齢基礎サービスの公共福祉の特性を際立たせる⁶⁵。

また、現在、常州市には各種類の高齢者福祉施設は120社があり、施設のベッド数は25,000以上、介護型ベッドの割合は68%に上昇した。それ以外、常州市福祉院を含む3つの施設が江蘇省民政部の第1陣5級施設に認定され、3級以上の施設は市内に16カ所に達した。さらに、2021年、コミュニティ在宅介護サービスの基本的な位置付けを高めるため、常州市はコミュニティ在宅介護サービスの開発に踏み切った。在宅介護施設の建設レベルをさらに向上させるため、市内に33ヶ所のコミュニティ高齢者介護サービス施設を新設・拡充し、市内で総合高齢社介護サービスセンターには42ヶ所があり、コミュニティが高齢者を預かり、デイケア、在宅高齢者介護サービス機能を備え、介護、医療、レクリエーション高齢者介護サービスなどの養老サービスの有機的な結合を実現した。

第2節 常州市高齢者福祉施設における問題

上記の高齢者介護サービスに関する政策は整えっているように見えるが、実は現状では まだ多くの問題が残っている。

1. 市街地と農村部の発展が不均等

写真 4 と写真 5 はそれぞれ常州市が比較的市街地と農村部に設立した養老機構である。 外観と部屋両方から見ても、農村部の養老施設は市街地に対して大きな壁があるが、最低 費用から見ると、わずか 800 元 (約 16000 円) の差だけである。

http://www.changzhou.gov.cn/ns news/878163512169548 (2022年9月13日閲覧)

⁶⁵ 常州市人民政府 「常州市基礎高齢者サービス指針目録」



安秀縣

写真 4 常州武进区净慧颐养中心66

写真 5 常州市湖塘北街社区老年公寓67 安養帮より

市街地の高齢者施設が完全な構成に比べ、農村地の高齢者福祉施設と高齢者サービスの 供給はまだ不十分で、機能も不完全で、サービス項目が比較的少なく、品質と効率が低 い、アクセス性が悪いなどの問題がある。

2. 高齢者介護サービスの質と水準は全体的に低い水準にとどまる

高齢者サービス人材の建設を強化するために、2022 年、常州市民政局は無料の人材育成訓練を開催した⁶⁸。しかし、高齢者介護サービスの質とレベルも依然として高くなく、多層的、多様的、個別的な高齢者介護サービスに対する需要の高まりとはまだ大きな隔たりがある。一連の計画や政策監督のもと、介護施設のベッド数、コミュニティ・デイケアセンター、在宅介護サービスなどは徐々に基準を満たすようになってきたが、低品質で単一モードのサービスという問題が依然として顕著である。

66 常州武进区净慧颐养中心

https://www.anyang100.com/changzhou/1942952.html (2022 年 10 月 19 日閲覧)

67 常州市湖塘北街社区老年公寓

https://www.anyang100.com/changzhou/17149.html (2022 年 10 月 19 日閲覧)

68 常州市人民政府「2022 年常州市高齢者サービス従事者育成訓練に関するお知らせ」 http://www.changzhou.gov.cn/gi news/291655104478439 (2022 年 10 月 5 日閲覧)

3. 高齢者サービス人材の不足

写真1の「**净**慧颐养中心」は現在長期入居の高齢者は98人⁶⁹がいるが、医者、看護師、一般従業員に合わせても53人しかいない。こういう1人の介護者が少なくとも5人の老人の世話をすることは、常州の高齢者介護施設に普遍的に存在する問題である。

また、高齢者の介護には忍耐力、細心さ、責任感が求められるが、賃金待遇が低すぎるという現象があり、常州市の介護人材の平均賃金は 3000-4000 元(62,000 円―82,000 円) である。

介護という職業に対する人々の評価はまだ低く、「人は人に仕えなければならない」「劣っている」という差別意識がまだ残っている。

以上のように、政府だけで高齢者の生活を進歩させる道のりは長い。一方、高齢者互助式養老仕の組みは、老老介護に焦点を当てているため、高齢者自身高齢者が自分にとって何が必要で、何を望んでいることをよく知ることができる。これは高齢者福祉施設とコミュニティ在宅介護の両方を補完するのに適していると考えている。

第3節 常州市時間銀行仕組みの実践

1. 常州市時間銀行仕組みの現状

百度の検索エンジンで検索したところ、常州市の時間銀行に関連する最も古い情報は2015年であった。つまり、2015年の時点で、常州はすでに時間銀行互助式養老を実施しており、その時点でこの制度には1万人以上の高齢者ボランティアが登録され、7,300組以上の高齢者がペアリングに成功していた⁷⁰。また、常州市管轄の行政区には、天寧区、鍾楼区、新北区、武進区、金潭区、溧陽市という5つである。江蘇省の県級市は自治が可能と

http://www.wj.gov.cn/html/czwj/2022/FAOKPMFH_0223/404456.html (2022年10月9日閲覧)

70 常州市"邻里守护"老年人已结对7300多对志愿互助

https://www.sohu.com/a/34745357 118608#google vignette (2023年12月2日閲覧)

⁶⁹ 常州市武进区人民政府 「牛塘镇开展养老机构新冠疫苗接种专场」

いう特殊性から、筆者が常州市人民政府の公式サイトで時間銀行をキーワードに調査対象 者を検索したところ、情報はかなり乱雑に分散していたが、全体として武進区の時間銀行 組織の数は比較的多かった。筆者は時間の関係で現地視察を行う機会がなかったため、次 のステップでは武進区で収集した時間銀行関連のニュース情報を具体的に分析する予定で ある。

2. 常州市武進区時間銀行仕組みの実践状況

武進区の時間銀行に関するいくつかのニュースからわかるように、現在の時間銀行は いまだに社区の責任者に統一的な運営を頼っている。ボランティアは基本的に公共の福祉 に熱心な退職した高齢者と退職したコミュニティ幹部や党員である。貯めたポイントと国 際時間銀行のモードはほぼ同じで、高齢者が何かサービスを行うのを手伝った後、労働時 間に応じてポイントを交換するというものである。これらのサービスを提供する必要があ る対象は、基本的に社区ですでに登録している空き巣高齢者である。ボランティア達は、 ポイントを貯めるための「時間通帳」を持つ、自ら管理する(写真4と写真5)。ポイント 交換の方法については、基本的に2種類があり、より高齢になる後、自分のニーズに応じ るための交換、生活必需品の交換である(写真6と写真7)。さらに社区によっては、在宅 医療、心理カウンセリング、法律相談などのサービスでポイントを交換することもできる

⁷¹ 常州武进: 时间银行让互助养老更有温度

http://www.jsllzg.cn/2020xb/dsdt/202201/t20220128 7403984.shtml (2023年12月3日閲覧、翻 訳)

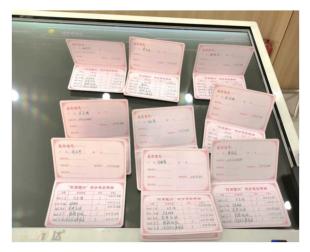




写真6と7時間通帳 62



写真8 ある社区でポイント兌換する商品の写真例 62



写真9 ある社区ポラティアがポイントを利用して兌換する場面72

以上のように、時間銀行は社区に依存しており、社区が地域の高齢者によく知っているため、管理が比較的標準化されている。ポイント交換の面でも、小さな好意を大切にする高齢者の心理を捉え、実際の生活必需品と交換する方法を採用し、より効果的に高齢者ボランティアの参加を増やしている。しかし、時間銀行関連の情報を検索している政府公式サイトや、筆者が独自にまとめたニュースを見ると、現状では社区の相互運用に至っていないため、高齢者の時間銀行互助式養老は自分の地域に限定され、情報の相互補完ができていない。また、発行されている「時間通帳」は紙ベースであり、第3章で紹介した日本のNALCのモデルと同様であるが、写真4と5にあるように、通帳にはサービス項目、時間、兌換ポイントなどが明確に記入されていることがわかるのだが、これでは責任者の仕事量が大幅に増えてしまうでしょう。また、高齢者の物忘れの特性に対応し、通帳を紛失したり、見つから

http://www.jsllzg.cn/2020xb/dsdt/202201/t20220128_7403984.shtml (2023 年 12 月 3 日閲覧、翻訳)

⁶² 常州武进: 时间银行让互助养老更有温度

⁷² 常州网「激活社区治理活力 龚家社区开展时间银行积分兑换活动」 https://www.cz001.com.cn/index.php?m=detail&id=75936 (2023 年 12 月 3 日閱覧)

なかったりした場合の対策についても、具体的な報告がない。

第4節 常州市時間銀行互助式養老仕組みの普及率調査

新聞紙上では賛美されているのが特徴で、内容も表面的なものにとどまっているため、他の手段で時間銀行より深い部分を探る必要がある。常州市時間銀行の認知度をより深く理解するために、筆者は青壮年層と中高年層の2つの年齢層を用いてアンケート調査を行なった。

1. 常州市時間銀行互助式養老仕組みの普及率調査結果

調査の最初は、青壮年層 15 名と中高年層 8 名を対象とする予定だったが、 最終的には 青壮年層 29 名、中高年層 25 名、合計 54 名の協力を得て実施した。

まず、青壮年層協力者に対して、 $24^{\sim}30$ 歳が 7 人、 $30^{\sim}35$ 歳が 10 人、 $35^{\sim}40$ 歳が 8 人、 $40^{\sim}45$ 歳が 4 人であり、そのうち比率最も多かったのは $30^{\sim}35$ 歳協力者で、青壮年層全体 34%に占めた (表 1)。

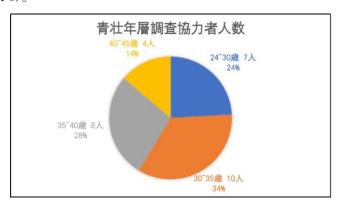


表 1 青壮年層調査協力者人数

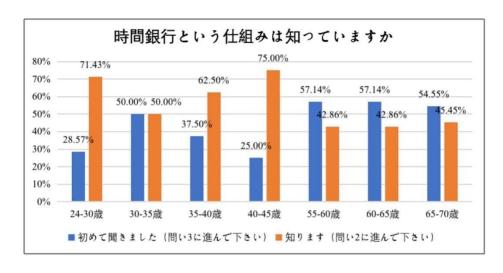
そして、中高年層協力者の場合、グラフに示したように、人数が最も多かったのは 65~70 歳で、合計 11 人の協力をもらえた (表 2)。さらに、その部分が全体的に見ると、「子女と一緒に暮らして、結婚したが子供がいない」の率が多くて、合計 8 名であった。これは、どの年齢層において、子女と一緒に暮らす割合が高く、中国の養老環境は、まだ伝統的な家族養老が主流であること、若い世代は出産意欲が低いとなる少子化が増加という社会的

問題が反映していることがわかる。



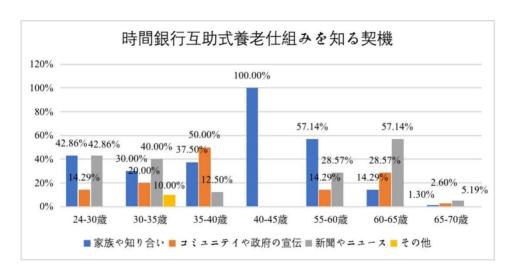
表 2 中高年層調査協力者人数

これから正式に調査問題に入る。まず冒頭で「時間銀行」という認知度から問いを始めた。 結果から見ると(グラフ 3)、高齢生活と密接な関係にあるはずの高齢者の時間銀行仕組み に対する認知度が低く、逆に青壮年層が意外に高くなっている。特に 40~45 歳では 75%を 占めていることが明らかにして、おそらく、これはこの年齢層が退職に近く、高齢生活に 関する関心が最も多いからであろう。



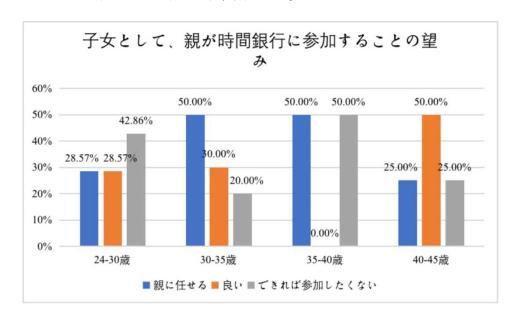
グラフ3

問2は契機に対する質問である。時間銀行は、現在は中国政府の養老政策としてより重要な課題であると評価されたが、今回の調査結果から見るとコミュニティと政府の宣伝比率がアンケート調査全体的に比較的低いことが明らかである(グラフ4)。



グラフ4

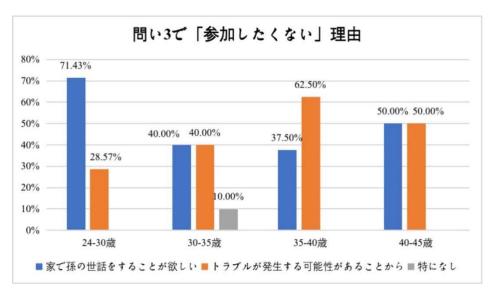
グラフ 5 は、青壮年層を対象者に、「子女の目線で、親がボランティアとして時間銀行仕組みに参加する意欲」を考えてもらったものである。「できれば参加したくない」と多めに答えたのは 24~30 歳と 35~40 歳という範囲だった。



グラフ 5 青壮年層対象問題

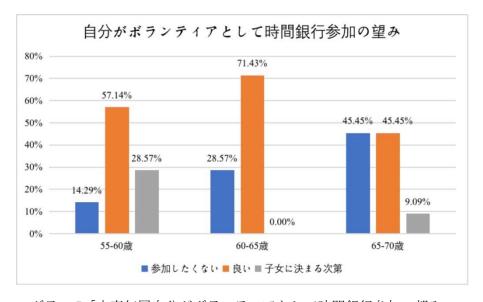
上記の調査内容に対する「参加したくない」理由を尋ねると、24~30歳の年齢層は「家で孫の世話をすることが欲しい」という比率が70%超える。やはり中国では、現代教育を受けた若い人たちの間でも、子どもの世話は年寄りに任せるという伝統的な考え方が残っている。また、一見も見てない高齢者の介護は、膨大な精力と気遣いが必要で、少しだけ気を抜くと余計なトラブルに発展しかねないと考える理由から、「トラブルが発生する

可能性がある」を答える対象者も納得できると考える(グラフ6)。



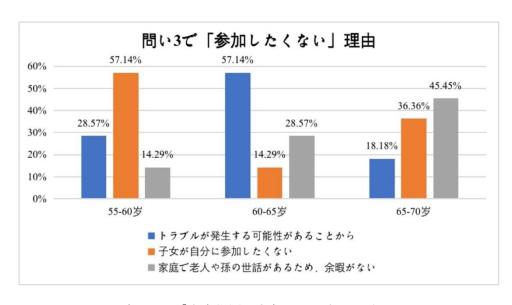
グラフ6「参加したくない理由」

私は時間銀行参加する意欲度が中高年層自身の考えも聞き取れた。グラフ 7 はその結果である。時間銀行仕組むが中高年層の認知度が低い反対に、参加意欲度が「良い」という答えが圧倒的に多かった。



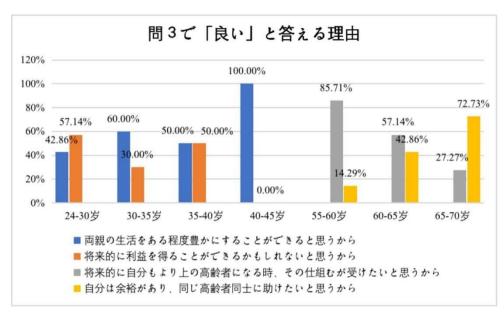
グラフ7「中高年層自分がボランティアとして時間銀行参加の望み」

その理由について、「家に老人や子供がいて時間がない」と答えた 65~70 歳が最も多かったのは意外たったが、65~70 歳の世代でも親が生きていて可能性が高くなり、中国で高齢者が増えていることが反映され、深刻な高齢化社会に突入していることが裏付けられた(グラフ8)。



グラフ8「中高年層が参加したくない理由」

もう一個注目すべきは「参加が良い」と答える理由である(グラフ 9)。まずはグラフの 左側は青壮年層の回答だった。青い線が比較的に高く、これは子女が両親が年を取ったら より幸福な生活が最も考慮することがわかる。また、右側の中高年層自身の場合、より若 い年齢層が将来的な高齢生活をすでに考えており、高齢者福祉政策に対する若干の不安を 感じていることも表している。一方、65歳~70歳の高齢者たちは、余暇生活を楽しみなが ら、自分に関連することに積極的に参加しようとする傾向がある。この比率は、時間銀行 互助式養老仕組みの積極高齢化理論も一応は反映していると思われる。



グラフ9「よいと答える理由」

2. 調査結果における考察

今回の調査結果全体から見ると、時間銀行互助式養老の仕組みに対する認知度はまだ比較的低いことがわかった。そもそも銀行と時間が合わせてイメージを出すことがかなり困難であり、さらに政府が十分に宣伝しておらず、人々はその仕組みについて明確な理解確実にできないでしょう。宣伝が不十分だと良い結果は得られなくて、参加者の心理的な期待も応じない、それに従って、参加の魅力は高まらないのである。

時間銀行が将来的により良い普及率が得るために、政府の責任が不可欠だと考えている。 そのためには、政府ごと、もしくは社区ごとが適切な指導を行い、人材の交流や育成を強 化する必要がある。各高齢者の実際のニーズを考慮し、自主的なサービスの内容を策定し、 サービス基準を標準させ、対応する政策や規制を改善しなければならない。

また、中国の多くの高齢者はまだ家庭養老という伝統的な概念を持っている。この概念と連携して、国民の意識と参加を広げるためのメディアキャンペーンを強化するのがも一つの方策である。公共サービス広告などのオンラインメディアによる広報や、従来の相互扶助の考え方と合わせた説明する。可能な場合、既存のボランティアに直接自身の経験を用いて宣伝してもらい、一般の人々の参加を呼び込み、参加意欲を高め、時間銀行の運営に協力参加してもらえるような指導を行うのである。

また、政府はメディアや地域の情報発信を積極的に利用すれば、時間銀行互助式養老の認知度を高めることができるはずである。 さらに、オンラインとオフラインの宣伝を組み合わせることで、時間銀行に対する理解が深めることが可能となる。

人口の高齢化現象に対する人々の科学的理解を高め、高齢者は負担であるという誤解を 改め、「高齢者にも役割があり、役に立つ」という積極的な高齢化理論を実践していくこと ができ、その高齢化理論の観点から、時間銀行の活発な発展は、助け合い、調和、友愛と いった社会の雰囲気を作り出し、高齢者に健康で幸せな老後を提供が可能となる。

おわりに-老老介護「時間銀行互助式」養老仕組みの課題と改善-

時間銀行は、中国への導入から中央政府による正式な言及まで、わずか20年あまりの間に質的な飛躍を遂げたことがわかっている。しかし、急速な発展を続ける一方で、多くの問題も明らかになっている。

前述の時間銀行に関する分析から、中国の全体的な仕組みは海外をベンチマークとして 開発されたことが容易にわかっている。しかし、中国政府は高齢者福祉政策に関連する様々 な規制の中で時間銀行仕組みについて言及しているものの、それらはいずれもまだマクロ な政策や規制に過ぎない。

現在、中国の南京市のみが 2019 年に「南京市時間銀行互助式養老仕組み実施プログラム (試行)」を制定しているが、これは南京市における時間銀行の発展に関するマクロな規制 である⁷³。中国多数の都市は中央政府の下に、時間銀行への取り組みを強化している。例えば、常州市政府は 2021 年に「管轄区における時間銀行の試行作業に関する通知」を発行したが、試行作業はまだ主に社区が実際の実務を運営している⁷⁴。

こういう運営方式は、政府部門からの政策的支援が欠けていると考えている。日本の時間銀行は主に NPO 団体によって運営されており、NPO 団体は自らの存続に責任を負う必要がある。中国の時間銀行は、政府の政策が出ているため、統一的で標準化されたシステムがあるはずだが、時間銀行の公共福祉の特性だけに頼っている。社区各自の管理政策を基づいて運営するのは日本時間銀行の自力運営と本質的に同じである。このままでは、中国の時間銀行も同じように衰退していくのは必然である。

日本の NALC 時間銀行のサービス範囲は日本全国につながっているが、中国の参加者の 情報とサービスデータはドッキングされ、共有されておらず、地域間で情報と資源を共有 することができず、その結果、高齢者介護サービスの資源が浪費され、時間銀行の発展が

⁷³ 市政府办公厅关于印发南京市养老服务时间银行实施方案(试行)的通知 https://www.nanjing.gov.cn/xxgkn/zfgb/201908/t20190827_1637201.html(2023 年 12 月 3 日星期日閲 覧)

⁷⁴ 关于开展养老服务 "时间银行"项目试点工作的通知 https://www.changzhou.gov.cn/gi_news/140161179947486 (2023 年 12 月 3 日星期日閲覧)

抑えられてしまう。また、現状では、重大なエラーやデータ損失が発生しやすく、発展の 妨げにもなっていると考えている。

時間銀行互助式養老の仕組みは、サービス時間を蓄えることと引き出すことのバランスによって維持されている。ボランティアは、今サービスを提供することで時間を蓄え、必要なときにそれを換金する。中国では高齢者の数が増えるにつれ、より多くの時間が引き出され、結果として少ない時間しか保存されなくなる。時間銀行仕組みの需要と供給のバランスが崩れれば機能不全となる。

時間銀行は老老介護を目的としているが、ボランティアとして参加する若者を集めることも必要である。ボランティアとして参加する若者がサービスを必要とする高齢者となった場合、引き出さなければならないサービス時間は増え続ける一方、サービスを提供できる若いボランティアの数は限られており、ボランティアの補充も適時に行われないため、結果的に時間の支出が蓄積された時間を上回り、運用が不安定になってしまう。これ時間銀行の主な問題点である。そして、日本と同様、中国でも時間銀行の認知度は比較的低く、政府や主要メディアの宣伝を通じて社会的認知度を高めることは十分に可能である。この点については、筆者は第5章の最後で述べているため、ここでは繰り返さない。

中国と日本が同じに、時間銀行を高齢者向けサービスという公共サービス仕組みとして存在しているが、若い高齢者のほとんどは、高齢者向けの専門的なサービスを提供するための知識や技術を身につけない。そのため、専門的な知識と技術を身につけたボランティアを養成することが特に重要である。筆者は、専門的なボランティア養成機関を政府が設立し、定期的にクボランティアに専門的な高齢者サービスの理論講義、技能訓練、現場指導を行うことができると考えている。

同時に、研修の過程でボランティアの既存の専門性を十分に発揮させ、専門性に応じた 研修内容を提供し、サービスマッチングの精度を高めることにも注意を払うべきである。 その研修に参加したボランティアの簡単な評価と検査を行い、ボランティアが受けた研修 の効果を見極め、ボランティアのサービスレベルを把握し、サービスマッチングの参考基 準となる。第五章の第二節では、常州市の高齢者福祉問題を紹介した。時間銀行は高齢者 福祉の問題を完全に解決することはできないが、前文で紹介した老老介護の特性を合わせれば、ある程度で介護者不足の圧力を軽減することができると考えている。

また、日本の時間銀行仕組みは会員が会費を支払って資金が保つに比べ、中国では、政府を通じて、政府、地域社会、企業など多元的な主体が時間銀行の運営に協力するのも中国時間銀行存続できる方法の一つだと考えている。ポイントで兌換される物品の出所については、時間銀行に関する新聞記事は殆ど説明されていないが、中国の国情に見ると、基本的には政府から社区に割り当てられた資金から購入されている。いずれにせよ、政府から配分される資金には限りがあり、第1章の第2節でも時間銀行と労働の等価性に説明したが、時代の経過とともに高齢者のニーズが高まり、サービス内容が充実してくれば、それに対応する労働力の要求も高くなり、物品の交換の要求も高くなる。

社区の資金で高齢者のニーズに対応できなくなると、時間銀行のボランティアが減少し、 運営が継続できなくなる可能性もある。地域内の中小企業が協力すれば、企業が主に時間 銀行の発展やデジタルプラットフォームの構築に財政的・技術的支援を提供し、政府は、 これらの企業に対して一定の宣伝活動を行うことができる。それにより、地域の高齢者に 対して多様な高齢者ケアサービスを提供することができ、企業も一定の知名度を上げ、経 済効率を高めることができる。これは実際、地域と企業の双方に利益をもたらす Win-Win の戦略でもある。

日本のNALC時間銀行団体は、当初米国のモデルをベースに、日本の人口動態の特徴と融合し、日本最大の時間銀行組織へと発展した。中国の時間銀行も諸外国の時間銀行の運営モデルを参考にしている。第二三四章から見ると、日本の方は相対的な教訓を生かすのにとまっているのと比べ、主な実践経験はまだ欧米に集中している。

しかし、日本の高年齢で定年社会とは逆、中国の高齢者は再就職の機会が限られており、 時間銀行活動に参加する時間の機会費用が比較的低いため、時間銀行の発展にとって貴重な人材であり、まだ発展の余地がある。諸外国の発展経験を大いに参考にしながらも、中国の国情に合わせて最も良いところを吸収することが、老老介護における時間銀行互助式養老の仕組みを新たな高齢者福祉に繋げる道となる。

参考文献一覧

日本語文献

- 1. ボランティア労力銀行/輪広がり会員 3000 人に[N]. 朝日新聞, 1979. 10. 24.
- 2. 水島照子. 豊かさの生活学[M]. 京都: ミネルヴァ書房、1992: 61-62.
- 3. 水島照子. プロの主婦· プロの母親ーボランティア労力銀行の 10 年「W」京都:ミネルヴァ書房、1983:181-191
- 4. 高畑敬一. NALC の時間預託ボランティア[J]. ジェロントロジー, 2002(14): 91.
- 5. 泉留維. 日本における地域通貨の展開と今後の課題[J]. 専修経済学論集, 2006: 100-101
- 6. ウイキペディアー貨幣

https://ja.wikipedia.org/wiki/%E8%B2%A8%E5%B9%A3 (2023年1月23日閲覧)

7. 厚生労働省「厚生白書(昭和49年版)」

https://www.mhlw.go.jp/toukei_hakusho/hakusho/kousei/1974/(2023年8月12日閲覧)

8. 上吉原佐公子,吉川史郎. 住民参加型在宅福祉サービス[EB/OL].

http://www.arsvi.com/1990/96022911.htm (2023年8月12日閲覧)

9. 平成8年度 高齢化の状況及び高齢社会対策の実施の状況に関する年次報告

https://www8.cao.go.jp/kourei/whitepaper/w-1997/haku97in.htm (2023年8月15日閲覧)

10. 「高齢社会対策基本法」内閣府

https://www8.cao.go.jp/kourei/measure/a_4.html (2023年10月20日閲覧)

11. 「特定非営利活動制度の概要」内閣府 NPO ホームページ

https://www.npo-homepage.go.jp/about/npo-kisochishiki/nposeido-gaiyou (2023年10月20日閲覧)

12. ウイキペディア 常州市

https://ja.wikipedia.org/wiki/%E5%B8%B8%E5%B7%9E%E5%B8%82 (2022 年 9 月 1 日閲覧) 13. 常州市人民政府 「インタビュー記録:常州市第7回人口調査の主要データの解釈について」

http://www.changzhou.gov.cn/talk/talk_detail.php?theme_id=1305 (2022 年 9 月 1 日 閲覧)

14. 日本総合研究所「地域通貨のフォーラム設立のお知らせ」

https://www.jri.co.jp/MediaLibrary/file/pdf/company/release/2001/0705.pdf(2024年2月05日に閲覧)

15. 志村朋紀「地域通貨試論ー地域通貨銀行の役割ー」,2

https://www.jstage.jst.go.jp/article/jasi/17/0/17_0_175/_pdf/-char/ja (2024年2月05日に閲覧)

英語文献

- 1. Health Promot Pract Time banking and health: the role of a community currency organization in enhancing well-being, Lasker J, Collom E, Bealer T, et al. 2011, 12(1):102-115
- 2. J Comp Soc Welf Time and punishiment:a comparison of UK and US time bank use in criminal justice systems. Gregory L, 2012, 28(3):195-208
- 3. Contemp Eur Stud \lceil Time banking in the age of austerity \rfloor Gregory L, 2014(22)2:171-183
- 4. Public Health [Community exchange and time currencies: a systematic and in-depth thematic review of impact on public health outcomes] Lee C, Burgess G, Kuhn I, et al 2020, 180:117-128
- 5. Brit Policy Stud [Varieties of co-production in public services:time banks in a UK health policy context] Glynos J, Speed E. 2012, 6(4):402-433
- 6. Miller EJ. Both Borrowers and Lenders: Time Banks and the Aged in Japan[D]. Australian National University, 2008.
- 7. Miller EJ. Both Borrowers and Lenders: Time Banks and the Aged in Japan[D]. Australian National University, 2008.
- 8. United Nations, Department of Economic and Social Affairs, Population Division (2019). World Population Prospects 2019, Volume II: Demographic Profiles (ST/ESA/SER. A/427).
- 9. Hane, M. Eastern phoenix: Japan since 1945[M]. Boulder: Westview Press, 1996.
- 10. 2nd ed. Washington, D. C.: Time Bank Org No more throw away people: the co-production imperative. Cahn E S, 2004:50-168
- 11. Time Bank: exploration on pattern of residence for the aged under shared economy $\lceil C/OL \rfloor$ (2017-02)

https://www.atlantis-press.com/proceedings/hss-17/25873442 (2023年1月2日閲覧)

12. Timebanks.org

https://timebanks.org/ (2023年2月20日閲覧)

13. Timebanking UK

https://timebanking.org/ (2023年2月20日)

中国語文献

- 1. 宋全成 崔瑞寧「人口告**诉老龄**化的理**论应对**:从健康老**龄**化到**积**极老**龄**化」山**东**社会科学、2013.4
- 2. "**时间银**行"互助养老模式**发**展**难**点及**应对**策略一基于**积**极老**龄**化的理**论视**角「J」**陈际 华**, 江**苏**社会科学(2020, 1): 68-74
- 3. 管理世界「中国未来养老模式研究一基于**时间银**行的拓展路径」李海**舰**,李文杰,李然, 2020, 36 (3): 76-89
- 4. 知**识经济**「关于国外**时间银**行的**发**展**经验**探究」王**晓**斐,2019(19): 35-36
- 5. 医学与哲学「中美互助养老"**时间银**行"模式**对**比研究」任素娟,**张**奇,2020,41 (1):50-53
- 6. 国外社会科学「老**龄**背景下国外**时间银**行的**发**展及其**对**我国互助养老的启示」李明,曹海**军**,2019(1):12-19
- 7. 宜春学院学报「时间银行互助养老新模式」贺莎莎, 孙建娥, 2018 (40) 2:26-29
- 8. 湖北**经济**学院学**报**(人文科学社会版)【以**时间银**行引**须**志愿服**务**新模式-由英国**时间银** 行**说**开去】凌瑾 2018, 15:77-79
- 9. 山西**农经**「融合与借**鉴:时间银**行互助养老模式分析」付玲丽, 2020(18):22-23
- 10. 河北:燕山大学「姚坊门时间银行养老模式对策研究」康广地, 2018
- 11. **陈**功, 黄国桂. **时间银**行的本土化**发**展、**实**践与**创**新一兼**论积**极**应对**中国人口老**龄**化之 新思路[J]. 北京大学学**报**:哲学社会科学版, 2017, 54(6)113
- 12. 「中国の三回ベビーブーム」中国経済貿易新聞 1989年5期
- 13. 北京大学,中国红十字基金会,中国时间银行发展研究报告[R]北京:北京大学,2021
- 14. 中華人民共和国 国家統計局「第7次人口調査第五号-人口年齢構成」

http://www.stats.gov.cn/ztjc/zdtjgz/zgrkpc/dqcrkpc/ggl/202105/t20210519_1817698. html (2021年9月17日閲覧)

15. 中**华**人民共和国中央人民政府 「国**务**院**办**公**厅**关于推**进**养老服**务发**展的意**见**」 http://www.gov.cn/zhengce/content/2019-04/16/content_5383270.htm (2022 年 6 月 9 月閲覧)

16. 搜狐城市 「中国大城强城指数报告 2022」

https://www.sohu.com/a/557466941_120179484?scm=1019.e000a.v1.al1&spm=smpc.csrpage.news-list.193.16643497203397Nqo6m2(2022年8月22日閲覧)

17. 常州市人民政府 「統計局: 2021 年常州市の一人当たり GDP は 2.5 万ドル超える」 http://www.changzhou.gov.cn/ns_news/535164482089486 (2022 年 8 月 22 日閲覧)

18. 养老服务领域的时间银行:3个持续运行的典型案例

http://www.sdfkyl.com/news/industry/509.html (2023年11月11日閲覧)

19. 上海徐汇時間銀行

http://www.shxhtimebank.com/ (2023年11月15日閲覧)

20. 南沙时间银行公式サイト

https://www.nstimebank.com/timebank/welcome/frontWelcome.action (2023年11月15日閲覧)

21. 芳龄時間銀行公式サイト

https://www.flintb.com/fanglin/home (2023年11月15日閲覧)

22. 志愿服务条例「中国政府网」

https://www.gov.cn/zhengce/zhengceku/2017-09/06/content_5223028.htm (2023 年 11 月 15 日閲覧)

23. 常州晩報デジタル新聞

https://epaper.cz001.com.cn/site1/czwb/htm1/2011-05/04/content_412266.htm (2022年9月1日閲覧)

24. 常州市人民政府 「常州市基礎高齢者サービス指針目録」

http://www.changzhou.gov.cn/ns_news/878163512169548 (2022年9月13日閲覧)

25. 常州市人民政府「2022 年常州市高齢者サービス従事者育成訓練に関するお知らせ」 http://www.changzhou.gov.cn/gi_news/291655104478439 (2022 年 10 月 5 日閲覧)

26. 常州市武**进**区人民政府 「牛塘**镇**开展养老机构新冠疫苗接种**专场**」

http://www.wj.gov.cn/html/czwj/2022/FAOKPMFH_0223/404456.html (2022 年 10 月 9 日 閲覧)

27. 常州市"邻里守护"老年人已结对 7300 多对志愿互助

https://www.sohu.com/a/34745357_118608#google_vignette (2023 年 12 月 2 日閲覧)

28. 常州武进:时间银行让互助养老更有温度

http://www.jsllzg.cn/2020xb/dsdt/202201/t20220128_7403984.shtml (2023 年 12 月 3 日閲覧、翻訳)

- 29. 市政府**办**公**厅**关于印**发**南京市养老服**务时间银**行**实**施方案(**试**行)的通知 https://www.nanjing.gov.cn/xxgkn/zfgb/201908/t20190827_1637201.html(2023 年 12 月 3 日星期日閲覧)
- 30. 关于开展养老服**务"时间银**行"**项**目**试**点工作的通知 https://www.changzhou.gov.cn/gi_news/140161179947486(2023 年 12 月 3 日星期日閲 覧)
- 31. **锁**忠花, **孙晓**桐, 邵丽娜, 郎**颖** 我国"**时间银**行"互助养老模式研究**现**状及**发**展**趋势** C 中国**卫**生保健 2023(37):5-37

以下は、本研究で作成したアンケート調査票である。

青壮年年齢層によるアンケート調査票

- 1、時間銀行互助式養老という仕組みは知っていますか?
 - 1. 知ります 2. 初めて聴きました
- 2、1で知りますと答える人を対象に、どのように知りましたか?
 - 1. 新聞やニュースから 2. コミュニティや政府の宣伝から
 - 3. 家族や知り合いから 4. その他
- 3、時間銀行互助式養老仕組みは利用者が暇な時間を貯蓄し、サービスを提供して時間を 記録し、自分が必要なときに引き出し、兌換する仕組みです。ということで、子女とし て、自分の親が時間銀行互助式養老仕組みにボランティアとして参加することを望みます か?
 - 1. 良いです 2. できれば参加したくないです
 - 3. 親に任せます 4. どちらとも言えない
- 4、3番で1が答える人を対象に、理由を聴きたいです。
 - 1. 両親の生活をある程度豊かにすることができると思うから
 - 2. 将来的に利益を得ることができるかもしれないと思うから
 - 3. 特にない
- 5、3番で2が答える人を対象に、理由を聴きたいです。
 - 1. トラブルが発生する可能性があることから
 - 2. 他人の手伝いをするより家で孫の手伝いをすることが欲しいから
 - 3. 特にない
- 6、ご意見等ございましたらお書きください

ご自身についてお伺いいたします。

ご職業 1. 会社・企業等の職員 2. 大学等教育機関等の職員

3. 公務員 4. 自営業者 5. 無職

年齢 1. 24~30 歳 2. 30~35 歳 3. 35~40 歳

4. 40~45 歳

ご協力ありがとうございました。

中高齢層によるアンケート調査票

- 1、時間銀行互助式養老という仕組みは知っていますか?
 - 1. 知ります 2. 初めて聴きました
- 2、1で知りますと答える人を対象に、どのように知りましたか?
 - 1. 新聞やニュースから 2. コミュニティや政府の官伝から
 - 3. 家族や知り合いから 4. その他
- 3、時間銀行互助式養老仕組みは利用者が暇な時間を貯蓄し、サービスを提供して時間を 記録し、自分が必要なときに引き出し、兌換する仕組みです。ということで、子女とし て、自分の親が時間銀行互助式養老仕組みにボランティアとして参加することを望みます か?
 - 1. 良いです 2. できれば参加したくないです
 - 3. 子女に決まる次第です 4. どちらとも言えないです
- 4、3番で1が答える人を対象に、理由を聴きたいです。
 - 1. 自分は余裕があり、同じ高齢者同士に助けたいと思うから
 - 2. 将来的に自分もより上の高齢者になる時、その仕組むが受けたいと思うから
 - 3. 特にない
- 5、3番で2が答える人を対象に、理由を聴きたいです。
 - 1. トラブルが発生する可能性があることから
 - 2. 自分も親や孫の世話があって、暇がないから
 - 3. 子女が自分参加したくないから
 - 4. 特にない
- 6、ご意見等ございましたらお書きください

ご自身についてお伺いいたします。

定年前のご職業 1. 会社・企業等の職員 2. 大学等教育機関等の職員

3. 公務員 4. 自営業者 5. 無職

年齢 1. 55~60 歳 2. 60~65 歳 3. 65~70 歳

家庭状況 1. 夫/妻二人もしくは一人暮らし生活している

- 2. 子女と一緒に暮らして、子女はまだ結婚してない
- 3. 子女と一緒に暮らして、結婚したが子供がいない
- 4. 子女と一緒に暮らして、孫もいる
- 5. 自分の両親まだ生きていてさらに一緒に暮らしている

ご協力ありがとうございました。

謝辞

本論文の作成にあたり、終始適切な助言を賜り、また丁寧に指導して下さった中村祐司先生に感謝します。

中村先生が大胆かつ自由に書く機会を与えてくれたからこそ、私はこの修論を書くこと ができたのである。

たった一人で私を育ててくれた母にも感謝している。あなたの励ましのおかげで、修士 としてこの2年間を過ごすことができた。

また、初めからこのテーマを諦めなかった自分にも感謝したい。比較的アバウトな研究 テーマを選んだものの、調査や執筆の過程で学んだこと、目にしたことは、普段は触れる ことのないものだった。もちろん、VLN と NALC の責任者にも感謝したい。あなたたちのイ ンタビュー内容があるからこそ、この論文の説得力を高めてくれた。難しいことがあって も簡単にあきらめないで、この論文と同じように、書けば書くほどインスピレーションが 湧いた。

女性はこの歳になると、進学は余計で不必要な選択だと考える人も多いだろうが、私は知識は女性の運命を変えると信じているし、たとえ進学しなかったとしても、人生を逆戻りさせることは不可能だと思う。将来後悔するのではなく、自分の信念をしっかり持つべきだ。

生きてから死ぬまで、その人が誇れる唯一の特別なことは、生きているときに何をした かであり、この2年間の修道生活は私に明確な答えを与えてくれると思う。